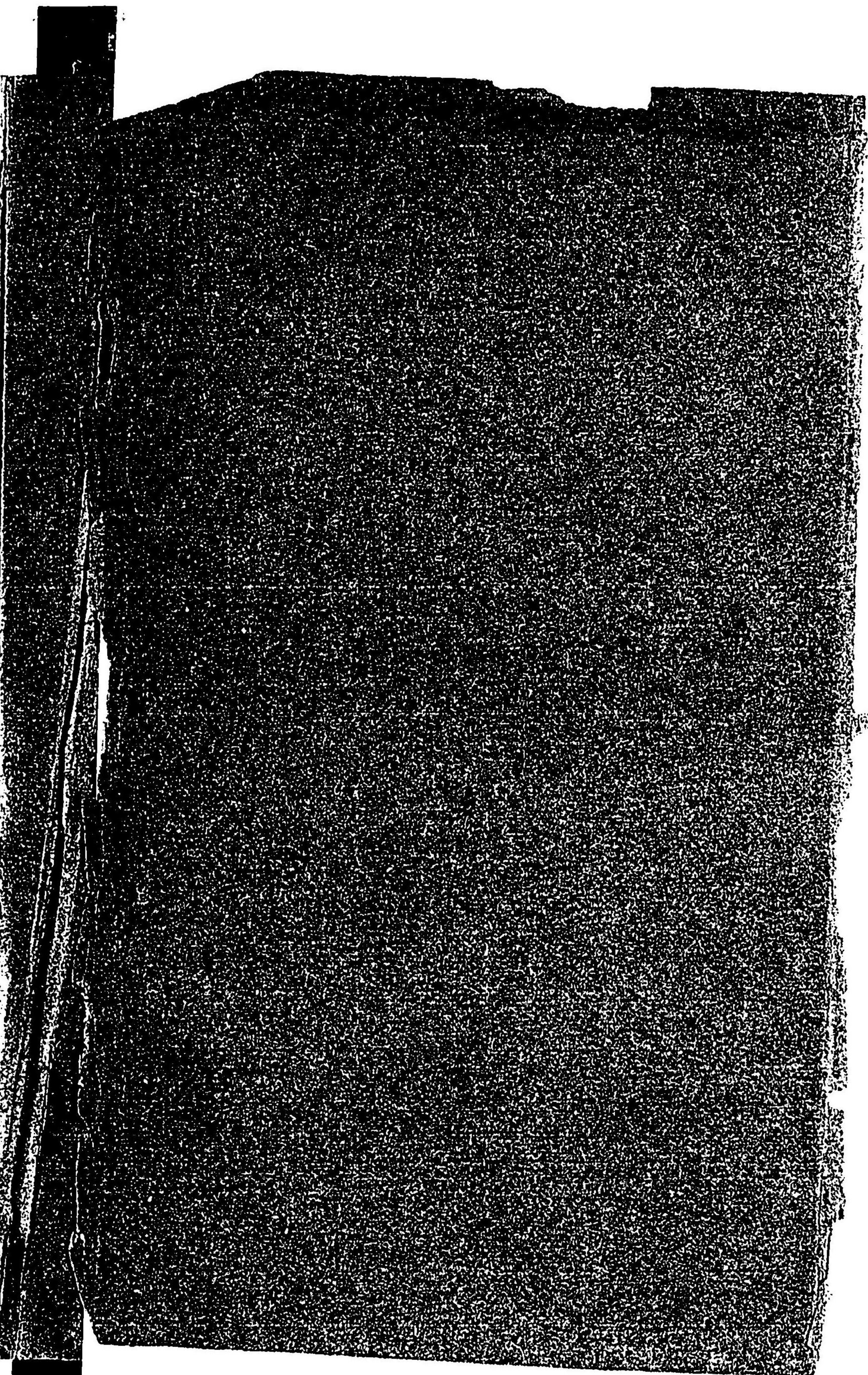
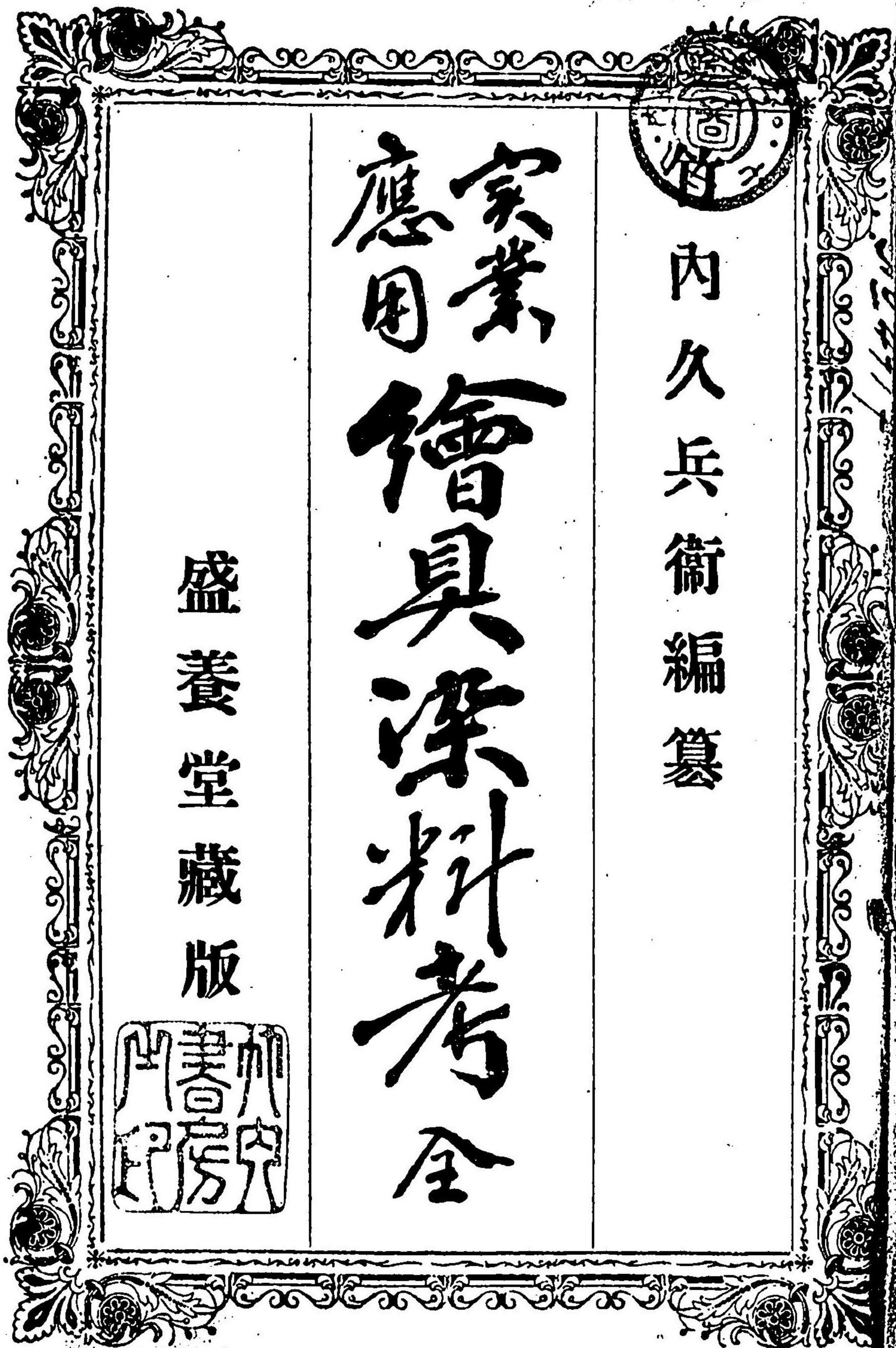
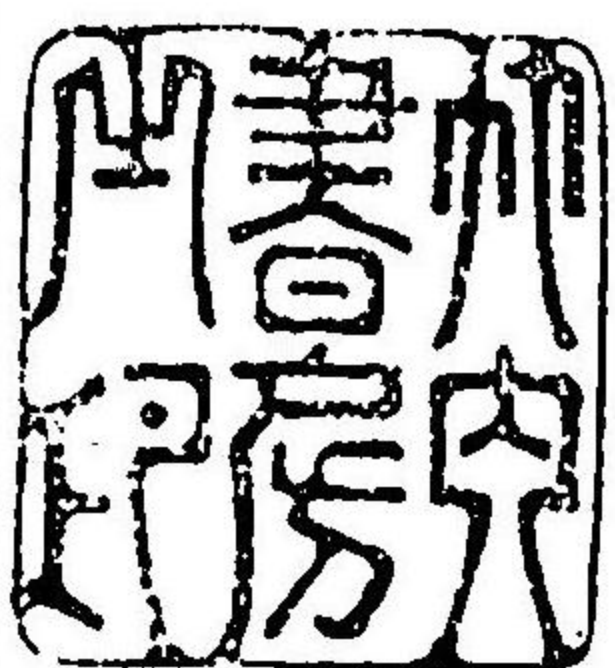


內久兵衛編纂

實業
應用
繪具
染料
考
全

盛養堂藏版



學理ニ精シテ實業ニ畧クス之ヲ燈
ヲ持テ生路ヲ行クニ譬フ其理明
ナリト雖モ未タ其事ヲ見ザルナリ
實業ニ習フテ學理ニ疎ナル之ヲ熟
路ヲ行テ燈ヲ持セザルニ譬フ其事
慣タリト雖モ未ダ其理ヲ察セサル
ナリ皆其半ヲ得テ其半ヲ失フ識者
之ヲ慨ス工業ノ品繪具染料ノ如キ

一物ニシテ數種ノ名稱ヲ併有ス學
理上ノ名稱アリ市坊間ノ稱呼アリ
異稱百般繽紛錯雜ニシテ殆ド眩惑
セシムルニ至ル是其學理實業ノ相
背馳シテ合一シ難キノ一端ナル歟
頃日竹内氏繪具染料考ヲ著ス化學
製造ノ品及ヒ原料異稱ヲ詳說シテ
其性分用法等ヲ細疏スル簡單明瞭

ナリ是能ク名實ヲ併合シテ學業背
馳ノ弊ヲ救濟スルノ一助ニシテ其
工業ニ益アル豈鮮尠ナラン哉暫ク
書シテ以テ此舉ヲ賛成ス

明治廿年五月東京職工學校ニ於テ

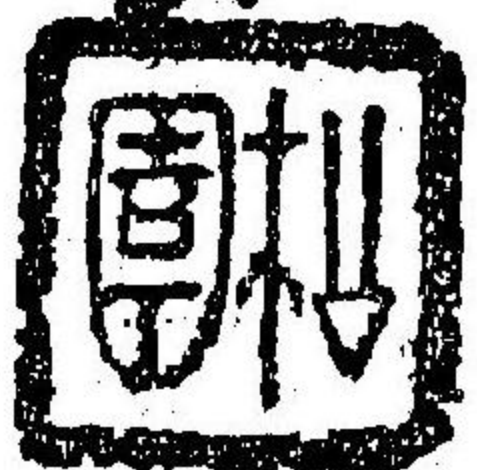
正木退藏識

正之書齋
頌者壽之德

而此則手

於孝友竹由乞樓上

松園朱島齋



前 言

社會ノ開明ハ加速動ヲ以テ進ミ百般ノ事物順テ面目
ヲ革ム殊ニ繪具染料ニ於ル舶齋ノモノ日ニ月ニ加ヘ
往時ニ比スルニ其品種數倍セリ是レ工業進步ノ徵ト
謂フ可シ然リト雖モ一利一害ハ數ノ免レ難キ所カ其
需用者物質ヲ詳ニセスソ往々危害ヲ醸スト少カラス
故ニ 政府ヨリ曩ニ毒劇品取扱規則ノ發布アリ次デ
着色料取締ノ制規ヲ布レタル地方アリト雖モ未ダ以
テ危害ヲ避ケシムルニ至ラズ之レ其物性ヲ了知スル

ノ書ニ乏キノ致ス所ナランカ予不敏ト雖モ茲ニ觀ル
所アリ以テ本業ノ餘暇内外ノ書ニ採リ或ハ學友ニ問
ヒ又ハ當業者ニ質シ隨聽隨記ノ本書ヲ編成シ校正ヲ
加ヘ今ヤ刊行ス是レ素ヨリ大方ノ覽ニ供スルヲ得ズ
ト雖モ一ハ以テ濫用ニ生ズル危害ヲ豫防シ一ハ以テ
工業ノ手焼灯タラントヲ微意トス若シ採ラル、所ア
ラバ幸最モ甚シト爾云

明治廿年四月

編者 竹内久兵衛識

凡例

一 明治十三年太政官第一號御布告藥品取扱規則ノ第二類及ヒ第三類ニ關スル物品ハ品名ノ下部ニ毒品乃至劇品ト明記スルノ他尙ホ卷末ニ一覽表ヲ添付ス

一卷中ノ配合方ニ其分量ヲ定メズ適宜ナル文字ヲ用ユルモノハ其品等ニ由リ濃淡強弱ノ差異アルカ故ニ一定量ヲ示セハ反テ實際ヲ誤ルノ恐れ有ガ故ナリ

一 製造方及ヒ性分ヲ記スルニ船齋品ハ概テ學問上ニ依リ本邦産ノ品ハ製造者ノ實説ヲ記載ス然ノ不明ナルモノハ未ダ探究ヲ得ズノ語ヲ明記シ豫想説ヲ記スルキハ必ラズ恐ラシクハノ語ヲ冒ラシム

一 動物及植物ノ性分ヲ記スルニ工業上ニ要用ナラザル性分ハ蛇足

ナルヲ以テ之ヲ省ク此ノ如キモノハ性分ト記セズノ主用分ト記ス

一 色種ヲ記スルニ一字ヲ以テ其義ヲ尽シ難キモノハ二三字ヲ累用シ青黄色乃至黄青色等ノ如ク記ス然ルキハ其上字ハ輕ク下字ハ重シ例之ハ青黄色トハ若干青色ヲ帶タル黄色ニシテ黄青色トハ黄色ヲ帶タル青色ト云ノ意ニシテ兩様共ニ綠色ト異リ此他皆ナ之ニ準ズ

一 物品ノ記銘例之ハ辨柄朱ニ於ル光明印或ハ關印等ノ如キ通銘ハ概テ東京地方ニテ唱用スルモノニ係ル

一 貯藏方ニ注意ヲ要ス可キ品ハ各條下ニ明記シタル他ニ尙ホ一覽表トシテ卷末ニ添付ス

一 本書ハ文飾ニ關セズ解シ易キヲ專一トナシテシレバ傍訓ノ如キハ殊ニ俗語ヲ用ユ

實業應用繪具染料考 緒言

凡ソ百般ノ工藝ニ用ユル彩色料ニ顔料(泥繪ノ具)及ヒ染料(水繪ノ具)ノ二種アリ甲ハ概テ鑛屬ヨリ成リ酒精或ハ熱湯等ニ溶スルナク油類膠液、植物粘液、布海苔角股アラビヤ等ニ混和ノ外面ニ塗布スル彩色料ニ乙ハ概テ植物及ヒ動物ヨリ成リ水或ハ酒精等ニ溶シ或ハ溶解セザルモ煮沸煎浸等ニヨリテ固有ノ色ヲ全液ニ呈スルモノ之レナリ而シテ此二類ノ中自然産アリ人造アリ又タ單ニ塗布ノ其呈色ヲ得ルモノアリ書工玩弄物師等或ハ他ノ配伍品ニ因テ始テ呈色スルモノアリ木附子ノ煎汁ト鐵漿ヲ以テ或ハ玻璃ニ和シ熔煉スルニ至テ呈色スルモノアリテ黑色ヲ染ル如キモノ或ハ安質母以上記スル如ク種々ノ類別アリト雖本書ノ類別ハ之ニ關セズ彩色料ハ其色ヲ以テシ他ノ品類ハ使用ノ目的ニ從ヒ區別スルヲ左ノ如シ

目次

白色ノ部

○唐土

一丁

○胡粉

二丁

○亞鉛華

四丁

○雲母

五丁

赤色ノ部

○朱

六丁

○辰砂

八丁

○赤沃永

九丁

○箇拔爾篤華

十丁

○西洋朱

全上

○格魯母朱

十二丁

○格魯母酸銀

十二丁

○安質母尼硫銀鐵

全上

○丹

十三丁

○珊瑚末

十四丁

○辨柄朱

全上

○朱土

十六丁

○赤繪土

全上

○紅雲母

全上

○洋紅	十七丁	○ナフトアッアリン	十九丁
○紅虫	全上	○猩紅顆	廿二丁
○猩圓紙	全上	○ナフタリン紅素	廿二丁
○沃斷	廿三丁	○紅梅粉	廿五丁
○エリトロシン	廿六丁	○ゲラノールシン	全上
○フロキシシン	全上	○エオシンスガレット	全上
○スカーレット	廿七丁	○ボンソ	廿九丁
○硝酸ロスアコリン	全上	○サフラニン	三十丁
○蔷薇色粉	三十二丁	○ノパリチ	全上
○コンゴレット	三十二丁	○唐紅粉	三十三丁
○紅	三十五丁	○緋染	三十六丁
○茜根	三十八丁	○茜根素	三十九丁

黄色ノ部

○蘇木	四十丁	○伯西爾烏特	四十二丁
○巴烏特	四十二丁	○比知烏特	全上
○加摸烏特	四十三丁	○サンダルウッド	全上
○茜泡	四十四丁	○生臘脂	全上
○麒麟血	四十五丁		
○石黃	四十六丁	○黃鉛	四十八丁
○沃度鉛	四十九丁	○密涅刺列黃	全上
○黃土	五十丁	○藤黃	五十一丁
○黃粉	五十二丁	○エルロー	五十三丁
○クリスアコリン	五十四丁	○ピクリン酸諸謀尼亞	全上
○阿烏刺密涅	五十五丁	○洎夫藍	五十六丁

○山梔子	全上	○富斯室谷	五十七丁
○同エキス	五十八丁	○梅皮	五十八丁
○煉梅	五十九丁	○クエリナトロン	五十九丁
○黄檗	六十丁	○倭祿脱	六十一丁
○菊安	六十二丁	○鬱金根	六十二丁
○鬱金素	六十三丁	○黄玉	六十四丁
○納波里亞黄	六十四丁		
赤黄色乃至黄赤色ノ部			
此部ニ屬スル色ハ石榴色、丹色、橙赤色、橙黄色、樺色、糝色、蒲色、茶色、琥珀色、密黄色等ナリ			
○雄黄	六十五丁	○蒲粉	六十六丁
○安那達	六十七丁	○茶粉	六十八丁

青色ノ部

○澁木	六十九丁	○赤楊莢	七十丁
○岩紺青	七十二丁	○岩群青	七十三丁
○白群青	七十四丁	○サツヒール	七十四丁
○珪酸孔雀石	七十五丁	○群青	七十五丁
○青黛	七十六丁	○和製インジゴ	七十七丁
○棒藍	七十八丁	○板藍蠟	全上
○粉藍蠟	全上	○藍蠟	七十九丁
○玉藍蠟	全上	○菘藍玉	全上
○インジゴ藍素	八十一丁	○インジゴ、カルミン	八十二丁
○ラツカムス	全上	○薄藍	八十三丁
○ミロリブルイ	八十四丁	○ペル	全上

- 薄ベール 八十五丁
- 藍ニス 八十七丁
- 藍粉 八十九丁
- ナイゾイブル 全上
- 紺粉 九十二丁
- 花紺青 八十六丁
- 花田紙 全上
- ピーコツシ 全上
- アノリン藍素 九十丁

赤青色乃至青赤色ノ部

此部ニ属スル色ハ紫色、藤色、山鳩色、桔梗花色、花色、濃花色、紺色等ナリ

- 紫粉 九十三丁
- 紫根 全上
- 紫花 九十九丁
- 同エキス 百〇二丁
- 紫水 九十七丁
- 紫根素 九十八丁
- 羅格鳥特 全上
- ハマトキマリ 百〇二丁

黄青色乃至青黄色ノ部

此部ニ属スル色ハ梅黄色、朽葉色、南京茶、橄欖色、鶯鴉茶、綠色、艸色、松葉色、青竹色、濱淺黄、瀟海色等ナリ

- 羅格鳥特代用品 百〇三丁
- 紫ニス 百〇四丁
- 岩緑青 百〇六丁
- 花白緑 全上
- 花緑青 百〇七丁
- 花白緑 百〇八丁
- 亞砒酸銅 全上
- 蒲龍斯勿乙吉緑 百〇九丁
- 緑色ウルトラマリ 全上
- 筒拔爾篤緑 百十丁
- 格魯母緑 全上
- 青漆 百十二丁
- 同緑青 百十二丁
- 同板 全上
- 同粒 全上
- 鹽基性醋酸銅 百十四丁
- 青粉 全上
- 黄勝萌黄粉 百十五丁

○藍勝萌黃粉

百十六丁

○沃度綠素

百十九丁

○萌黃玉

百廿丁

黑色及黝色ノ部

○松煙墨

百廿一丁

○油煙墨

百廿二丁

○輕目墨

全上

○岩城墨

百廿三丁

○日記墨

百廿四丁

○折墨

全上

○削り墨

全上

○漬墨

百廿五丁

○煉子墨

全上

○印シ墨

全上

○玉墨

百廿六丁

○握り墨

百廿七丁

○煤玉

全上

○黒粉

全上

○沒食子

百廿八丁

○沒食子酸

百廿九丁

○鞣酸

百三十丁

○木附子

百三十一丁

○柘榴皮

百三十二丁

○スマツク

百三十三丁

○檳榔子

百三十四丁

○香皮

百三十五丁

○兼房墨

全上

○鐘墨

百三十六丁

○黒鉛

全上

○コーク

百三十七丁

○黒ゴス

百三十八丁

赤黒乃至黒赤色ノ部

此部ニ属スル色ハ血紅色肉色褐色棕色搔色櫻色鳶色皂色栗皮色
煤竹色艶色等ナリ

○代赭石

百三十九丁

○代赭棒

百四十丁

○煑石

全上

○阿仙藥

百四十一丁

○檳榔膏

百四十二丁

○榲木

全上

藍黑色乃至黒青色及帶赤黒青色ノ部

此部ニ屬スル色ハ藍鼠色銀鼠色鐵色御納戸色鐵御納戸色栗梅葡
 萄鼠等ナリ

○藍鼠粉 百四十三丁 ○銀鼠粉 百四十五丁

○葡萄鼠粉 全上

箔類及鈔類ノ部

○金箔 百四十六丁 ○消金鈔 百四十七丁

○銀箔 百四十八丁 ○銀鈔 全上

○黃順箔 百四十九丁 ○水戸箔 百五十丁

○水戸消 百五十二丁 ○西洋箔 全上

○洋紛金鈔 百五十三丁 ○洋銀箔 全上

○洋銀鈔 百五十四丁 ○琉金 全上

○大々箔 全上 ○青箔 全上

○赤箔 全上 ○錫箔 百五十五丁

○金貝 全上 ○白檀紙 百五十六丁

○錫紙 全上 ○紛金中泥 百五十七丁

○錫梨子地 全上 ○銅梨子地 全上

○紛金鈔 百五十八丁 ○錫鈔 全上

○銅鈔 百五十九丁 ○鉄鈔 全上

膠類ノ部

○阿膠 百六十丁 ○膠 百六十一丁

○西洋膠 百六十二丁 ○鯨膠 百六十三丁

○京にべ 百六十四丁 ○魚にべ 百六十五丁

○鹿にべ 全上

染料止色及配伍品ノ部

○ 明礬	百六十六丁	○ 燒明礬	百六十七丁
○ 梅魯母明礬	全	○ 明礬類	百六十八丁
○ 膽礬	百六十九丁	○ 硫酸鐵	百七十丁
○ 綠礬	百七十一丁	○ 硝酸鐵	百七十二丁
○ 鹽酸鐵	百七十三丁	○ 醋酸鐵	百七十四丁
○ 重格魯母酸加里	百七十五丁	○ 鉛糖	百七十六丁
○ 錫酸曹達	百七十七丁	○ 鹽化錫	百七十八丁
○ 鎔化錫	百七十九丁	○ 酒石英	百八十丁
○ 吐酒石	全上	○ 昇汞	百八十二丁
○ 礪砂精	百八十三丁	○ 石灰	百八十三丁
○ 水化石灰	百八十四丁	○ 醋酸	百八十五丁
○ 木醋	百八十七丁	○ 穀醋	全上

○ 酒石酸	百八十八丁	○ 梅酸	百八十九丁
○ 梅剝	百九十丁	○ 烏梅	全上
玻璃製造用品ノ部			
○ 硝石	百九十一丁	○ 知里硝石	百九十二丁
○ 重炭酸曹達	百九十三丁	○ 石粉	百九十四丁
○ 玻璃製方	百九十五丁	○ 白玉粉	百九十九丁
○ 日ノ岡	二百丁	附リ 陶器繼續ヒ法	二百〇一丁
陶磁器ヲ製スル土類ノ部			
○ 陶土	二百〇二丁	○ 白繪土	二百〇三丁
○ 信樂土	二百〇四丁	○ 淺宮土	全上
○ 瀬戸粉	二百〇五丁	○ 礬土	全上
○ 煨石膏	二百〇六丁		

陶磁器燒畫料ノ部

○ 鹽化金

二百〇七丁

○ 酸化コバルト

二百〇九丁

○ 酸化銅

二百十丁

○ 酸化格魯繆母

全上

○ 酸化安質母尼

二百十二丁

○ 過酸化滿俺

二百十二丁

○ 色玻璃製造法

二百十三丁

○ 英國蜜工畫彩法

二百十五丁

○ 嵌寶料製造法

二百十九丁

汚穢除去用品ノ部

○ 硫黃類

二百廿二丁

○ 格魯兒加爾基

二百廿三丁

○ 苛性加里

二百廿五丁

○ 炭酸剝篤亞斯

二百廿六丁

○ 灰汁剝篤亞斯

二百廿七丁

○ 苛性曹達

二百廿八丁

○ 曹達亞斯

全上

○ 洗濯曹達

二百廿九丁

○ 石鹼

二百三十丁

欠

MISSING

産所及品種

區別上等品ハ蓬萊印○白菊印○罌粟金印○伊印等ニシテ壹斤チ一箱
 ト人(金印伊印ノ二品ハ袋入ノ品アリ)中等品ハ雪印○花印等ニシテ各箱
 アリ一番二番三番等ノ稱ヲ加ヘ種別ス下等品ハ東京府下ニ於テ販賣
 スルヲ稀ナリ東京ニ於テハ豊島郡橋場村及ヒ千束村ニテ製出ス最上
 品ハ板流シト云板形ノモノ(其他ハ押印ノ數ヲ以テ品種等チ區別ス而
 シテ)押印減ズルニ從ヒ品位下等トナル例之ハ板流シニ次グ品チ八ツ判
 ト稱シ八ヶ所ニ押印シ其次チ七ツ判トシ最モ下品チ五ツ判ト稱シ五
 ケ所ニ押印ス皆チ五百目チ納レ一袋トナシ廿四袋チ併セ壹俵トス
製法及性質 東京ニ於テハ數年間土中ニ埋レ有シ蠟竟チ採
 堀シ(廣嶋産ハ新鮮ノ蠟壳ノ由ナリ)礎チ以テ水挽シ淘汰ノ后チ乾燥ス
 片板形或ハ不整ノ塊ニシテ白色ノ顔料ナリ

用方 最上品ハ彩畫ニ供シ中等以下ノ品ハ諸多ノ工用ニ供シ最モ多額ヲ消費スルモノナリ

○亞鉛華

異稱 羅甸語ニテ Zincum oxydatum. 獨乙國ニテハ Zinkoxyd. 英語ニテハ Oxide of zinc. ト云フ之ヲ譯スレバ何レモ酸化亞鉛ト云義ナリ其

他英國ニテ White zinc. ト云フ之ヲ譯シ亞鉛白ト云フ

性分 亞鉛及酸素ヨリ成ル

産所 内國ニテ製スルノ容易ナリト雖概テ船齋品ヲ購入ス

製法及性質 亞鉛ヲ大氣中ニ於テ焚燒シ受器ヲ覆ヒ蒸昇セシメ製取スルモノニシテ輕キ白色ノ粉末ナリ

用方 油類ト煉和シ「ペンキ」ヲ製スルノ原資トス

○雲母及ヒ雲母砂

性分 珪酸礬土 加里及ヒ少量ノ鐵ヨリ成ル

産所 三河國吉良赤坂黒瀨等ノ諸山ヨリ産ズ方今ハ常陸地方ヨリ

産出スルモノヲ賞用スルニ至レリ

按ズルニ雲母ヲきらト稱スルハ據アルヤハ知ラズト雖或ハ産所ノ吉良山ニ因ミンニ非ザルカ

製法及性質 雲母礦ヲ搗碎キ淘汰ノ製スルモノニシテ白色珪

球樣ノ光輝アル輕キ粗末樣ノ粉末ニメ上等品ハ眞極印○白梅印等ニ

ノ製造殘渣ノ粗キ品ヲ雲母砂ト云フ又下等品ハ淘汰ヲ用ヒズ直ニ粉

末シタルモノニシテ光輝最モ鈍ク鼠色乃至褐黃色ヲ帶ハ稍ヤ重キ粉末

ニメ大無類○中無類○色好等の銘ヲ付シ賣買ス之ヲ拔雲母ト總稱ス

用方 上品ハ唐紙師ノ使用最モ多ク其他諸多ノ彩色ニ用ヒ下等品ハ煉瓦石或ハ瓦等ヲ造ルノ模型ニ附着スルヲ防グニ用ユルノミ

赤色ノ部

○朱

異稱 Hydrargyrum Sulfuratum rubrum. ハ羅句語ニシテ赤色硫化汞ト云義ナリ獨乙國ニテハ Zinnober. 英國ニテハ Cinnabar. ト云フ其他○人造辰砂○銀朱ト云フ

性分 硫黄及ヒ水銀ヨリ成ル

産所及品種

支那地方ヨリ輸入ス方今坊間ニ販賣スルモノハ永吉○大興誤テ大○隆華○人和(大坂地方ハ三)等ニシテ品位ノ差異少シ各々八匁チ一包トシ俗人十匁十包チ再ビ壹包(半斤)トシ五十斤チ

納レ一函トス

製法及性質

硫黄及ヒ水銀ノ適量ヲ取リ鐵器ニ納レ除々ニ投入シ速ニ冷却セシメ爰ニ得タル品ニ磁器ノ破片チ混シ再ビ鐵器ニ納レ適度ニ熱スルヲ十六時間ノ后チ放冷セシムレバ外面滑澤ニシテ帶褐赤色ヲナシ破面ハ鑲光アル纖維狀ノ結晶体ヲ得ル之チ水銀蠟ト云フ此モノチ研末淘汰シテ微細ノ粉末トナシ乾燥シタルモノニシテ鮮明赤色ノ顔料ナリ

因ニ云本品ハ安政年間以前ハ京都橋區竹川町ニ置ルニ於テ封緘シ極製朱ト稱シ受賣者ノ定數アリテ賣捌上大ニ不便チ極メタリ然ルニ其頃橫濱港ノ貿易漸々隆盛トナリ支那人本品チ持渡リ直ニ貿易スルニ至リ價格ノ廉ナルニ由テ衆人競テ之チ購求シ販賣スルニ

至^{イダ}レリ 其^シ際^ハ朱^シ座^シヨリノ告^コ發^{ハク}ニ由^リテ賣^ウ捌^{バツ}タル^ル由^リ 其^{ソノ}他^ノ○^ト琉^{リウ}球^{キウ}朱^{シュ}○^ト葡^コ萄^{トウ}朱^{シュ}
 稱^{シヨウ}スル^ルモ^ノ薩^{サク}摩^マ地^チ方^{ホウ}ヨリ賣^ウ捌^{バツ}タル^ル品^{シナ}アリ^シト雖^{イヘド}モ方^{イハ}今^{イマ}ハ產^{サン}出^{シュツ}ナ
 殘^ノ品^{コリ}ノ僅^{ワズ}チ^{シヨ}諸^{シヨ}家^ケニ藏^{ゾウ}スル^ルノミ

用方 漆^{ウルシ}或^ハ假^{ロニス}漆^{ニス}又^ハ膠^{ニカワ}液^{シユ}ト混^{コン}和^ワシ^テ諸^{シヨ}品^シノ彩^{サイ}色^{シキ}ニ使^ツ用^{カヒ}シ^テ又^ハ葺^{ヒキ}麻^マ
 子^シ油^ユ俗^{ソク}名^ナ唐^{タウ}胡^コト混^{コン}シ^テ印^{イン}肉^{ニク}ヲ製^{セイ}ス^ルニ用^{ヨウ}ユ^ウ又^タ膠^{ニカワ}液^{シユ}ニテ煉^{レン}リ摸^カ型^{ゲイ}ヲ以^テ
 麻^マノ油^ユカ^カダチ^チテ乾^{カン}涸^コシタル^ルモノヲ朱^シ墨^{ボク}ト稱^{シヨウ}ス^ル之^ノ僅^{ワズ}カ^クヅ^ツ、使^ツ用^{カヒ}ス
 テ隨^{ズイ}意^イノ形^{カダチ}狀^{シヨウ}トシ乾^{カン}涸^コシタル^ルモノヲ朱^シ墨^{ボク}ト稱^{シヨウ}ス^ル之^ノ僅^{ワズ}カ^クヅ^ツ、使^ツ用^{カヒ}ス
 ルニ便^{ベン}ナリ

○辰砂

異稱 洋^{ヨウ}名^{メイ}ハ Vermillion. ト云^ヒ之^チ天^{テン}產^{サン}赤^{セキ}色^{シキ}硫^{リウ}化^カ汞^{コウ}又^ハ朱^シ砂^サト稱^{シヨウ}ス
性分及産所 含^{ケイ}性^{セイ}分^{ブン}ハ人^{ジン}造^{ゾウ}品^{ヒン}ト同^{ドウ}ク^クヲ紅^{ベニ}色^{シキ}ノ細^コキ結^{ケツ}晶^{シヨウ}体^{タイ}
 ナリ多^{オホ}クハ是^イ班^イ牙^ス國^{コク}ノ「アルマーデン」澳^{オウ}國^{コク}ノ「イドリヤ」米^{アメ}國^{コク}ノ「カリホ

ルニヤ」等^トヨリ產^{サン}大^{ダイ}内^{ネイ}國^{コク}ニテハ大^{ヤマト}和^ワ國^{クニ}添^ソ上^{カミ}郡^{コホリ}及^ヒ志^シ摩^マ國^{クニ}丹^ニ生^{シム}村^{ラキ}近^{キン}傍^{ジョウ}ヨ
 リ產^{サン}出^{シュツ}ス

用方 人^{ジン}造^{ゾウ}辰^{チン}砂^サ即^チチ朱^シニ於^{オケ}ル^ルト同^{ドウ}シ^シナリト雖^{イヘド}モ價^チ格^{ゲク}ノ貴^{タカ}キヲ以^{モツ}テ
 工^{コウ}業^{ギョウ}ニ使^ツ用^{カヒ}ス^ルノ稀^{アヘ}ナリ

○赤沃汞

毒^{ドク}品^{ヒン}

異稱 羅^ラ甸^{ヂン}語^ゴニテ Hydrargyrum Bivodatum rubrum. ト云^ヒ獨^ド乙^イ國^{コク}ニテ
 〆^ハRothes Quecksilberjodid. 〆^ハ英^イ國^{コク}ニテハ Red iodide of mercury. 〆^ハ云^フ之^チ
 譯^{ヤク}ス^レハ何^{ナニ}レモ赤^{セキ}色^{シキ}沃^{ワク}度^ド汞^{コウ}ト云^フ義^ギナリ其^{ソノ}他^ノ○^ト二^ニ沃^{ワク}頓^{トン}化^カ汞^{コウ}○^ト第^{ダイ}二^ニ沃^{ワク}
 汞^{コウ}等^ト云^フ

製性分 沃^{ワク}度^ド加^カ倍^{ベイ}母^モノ水^{スイ}溶^{ジュウ}液^{リキ}ニ昇^{シヨウ}汞^{コウ}ノ水^{スイ}溶^{ジュウ}液^{リキ}ヲ混^{マセ}和^{アワシ}ス^レハ直^{スグ}ニ生^{シズ}澱^{ミダキ}
 沃^{ワク}度^ド加^カ倍^{ベイ}母^モノ水^{スイ}溶^{ジュウ}液^{リキ}ニ昇^{シヨウ}汞^{コウ}ノ水^{スイ}溶^{ジュウ}液^{リキ}ヲ混^{マセ}和^{アワシ}ス^レハ直^{スグ}ニ生^{シズ}澱^{ミダキ}

スルモノニ赤色粉末状ノ顔料ナリ
用方 漆器用ノ他ハ朱ヲ用ユルト同シ

○箇拔爾篤華

毒品

異稱 礦物名チ Proustite ト云ヒ又タ 砒酸箇拔爾篤ト云フ
性分 砒酸及ヒ亞酸化コバルトヨリ成ル
産所 及性質 硫化コバルトニ混シ諸地ノ箇拔爾篤鑛山ヨリ
産ス 紅褐色ノ結晶コソ研末スレハ赤色ノ顔料トナル
用方 朱ト同様ニ用ユルヲ得ヘシト雖モ産額僅少ナルヲ以テ工業
ニ用スルヲ稀ナリ

○西洋朱

異稱 洋名チ New Vermilion ト云ヒ又タ 洋朱ト略言ス
産所 獨乙國及ヒ英國等ヨリ輸入ス
性質 重キ粉末ニシテ眞紅色ノモノト僅ニ黃色ヲ帶タルモノトノ二
種アリ共ニ賞賛ヲ得タル顔料ナリ
用方 油類ト混和シ活版銅版等ノ印刷ニ用ヒ其他印肉ノ製煉及ヒ
油畫ノ彩色ニ用ユルヲ多シ

○格魯母朱

劇品

性分 格魯母酸鉛及ヒ含水酸化鉛ヨリ成ル
製法 及性質 格魯母酸鉛ト硝石ノ適宜ヲ混シ強熱シテ熔和
セシメ製スルモノニシテ帶黃赤色ノ顔料ナリ
用方 西洋朱ト同シ

○ 格魯母酸銀

劇品

異稱 洋名チ Silberchromat. ト云フ
性分 格魯繆母、酸素及ヒ銀ヨリナル
製法及性質 硝酸銀溶液ニ重格魯母酸加里ノ溶液チ加レバ生澱スルモノニシテ赤色ノ顔料ナリ

○ 安質母尼硫酸鏝

劇品

異稱 礦物名チ Pyargyrite. ト云フ
性分 銀硫酸及ヒ安質母尼ヨリ成ル
産所及性質 諸地ノ銀山ヨリ産ス暗紅色ノ結晶或ハ塊ニシテ研末スレバ鮮紅色ノ顔料トナル

以上二品ノ用方ハ朱チ用ユルニ同シ

○ 丹

劇品

異稱 羅句語ニテ minimum. ト云獨乙國ニテハ menige. ト云共ニ鉛丹ノ義ナリ英國ニテハ Red lead. ト云フ譯シテ赤鉛ト云フ
性分 過酸化鉛及ヒ酸化鉛ヨリ成ル
産所及品種 内國ニテハ大坂地方ヨリ製出スルモノ多シ其品種ハ長吉○勝吉○市兵衛○乘久等ニシテ同銘ト雖モ又タ等差アリ各一斤チ一包トシ六十斤チ一箱トス支那國ヨリ輸入スルモノハ永吉○大興○隆華等ニシテ品種大差ナシ一斤チ一包トシ百斤チ納レ一箱トス其他歐國ヨリ鐵罐入トシ輸入ス

製法及性質 鉛ヲ大氣中ニテ煨キ鎔融セシムレバ漸々酸化

ノ帶赤黄色ノ粉末酸化トナル之ヲ適度ノ強熱ニ持續スルハ漸々大氣中ノ酸素ヲ吸収シ鮮明ナル黄赤色ノ顔料ナリ之ヲ淘汰シ極メテ微細ノ粉末トシタルモノヲ水干丹ト云フ

用方 朱ヲ用ユルト同シ但シ漆器ノ彩色ニハ水干丹ヲ撰用スヘシ

○珊瑚末

製法及性質 往昔ハ珊瑚ノ碎屑ヲ研末シ製セント云ヘリ中古ヨリハ枯礬末ニ倍量ノ朱ヲ混シ密ニ研摩シ製ス

用方 朱肉ヲ用ヒ押印シタル后之ヲ振カケ印紋外へ油質ノ染出スルヲ防グニ用ユ但シ方今ハ善良ナル印肉ノ製煉アルニ因テ全ク不用品トナルニ至レリ

○辨柄朱

異稱 洋名ハ Coleothar. ト云其他○礬紅○鐵丹ト云フ又タ辨柄或ハ紅ダラト略稱ス

性分 鉄及ヒ酸素ヨリ或ル

産所及品種 備中國及ヒ對津地方ヨリ製出ス其品位ハ麒麟印艶印光玉印光明印關印等チ上品トシ朝日印旭印万印妙印吉印紅梅印等ヲ下等品トス各百目チ一袋トス

製法及性質 綠礬或ハ鐵屑ヲ大氣中ニ於テ灼熱シ赤色トナルチ度トシ放冷セシメタル后チ淘汰シ製スルモノニシテ褐赤色粉末ノ顔料ナリ

用方 膠液或ハ生澁或ハ油類或ハ糊類ニ混和シ諸多ノ彩色料トス又タ飲食物ノ着色料トス其他陶器ノ彩畫ニ用ユルニハ少量ノ酸化安質母ニチ加レバ其色鮮明トナル

○朱土

製法及性質 大氣中ニ於テ貴土ヲ灼熱シ研末淘汰シ製スル
帶白鈍赤色粉狀ノ顔料ナリ

用方 膠液或ハ諸他ノ粘液ト混シ彩色料トス

○赤繪土

性質 硅酸礬土及ヒ少量ノ酸化鐵ヨリ成ル

産所及用方 尾張國及ヒ美濃國等ヨリ産ズ鈍キ淡赤色ノ粉
末ニシテ陶器ノ彩色料トス

○紅雲母

性質 硅酸礬土及ヒ少量ノ酸化利胄母ヨリ成ル

産所及性質

尋常ノ雲母ニ混シ産ズルモノニシテ薔薇色半透
明ノ薄板疊層ノ塊ヲナス之ヲ粉末トシ顔料トス

用方 尋常ノ雲母ヲ使用スルニ同シ

○洋紅

洋語ニテハ Carmaine. ト稱ス譯シ「カルミン紅」ト云フ

異稱

カルミン紅素即チ (C₁₄H₉O₇) ト澱粉ヨリ成ル

製法

礬砂精ノ少量ヲ加ヘタル微温湯中ニ紅虫ヲ浸漬スルニ凡半
日間ノ后濾別シ滓渣ヲ去リ之ニ鉛糖ノ水溶液ヲ加レバ赤色分ハ悉皆
器底ニ沈澱ス此澱ヲ採リ硫化暗膜紐母ヲ以テ鉛分ヲ除去シ蒸發乾涸
スレバ紫紅色無品ノ塊トナル之ニ適量ノ稀硫酸ヲ加ヘ煮沸スルニ凡半
分解シテ「カルミン紅素」トナル之ニ適宜ノ澱粉ヲ加ヘ製ス但シ方今坊

問ニ販賣スルモノハ多クハ獨乙國ノ製造ニシテ品種多シ

性質 鮮明ナル赤色料ニシテ輕キ不整形ニシテ粉狀ヲ混在ス水及ヒ酒

精ニ溶セズ「アムモニア水」ニハ溶解ノ醜薇色トナル又々熱湯ヲ注グハ

糊狀トナリ稍ヤ水ニ混和ス

用方 温湯ヲ加ヘ煉摩シ沃晰或ハ紅梅粉ノ如キ「アノリン」製ノ赤色

料ヲ加ヘ錦繪類ノ摺物ニ用ユルチ多シトス其他油類或ハ亞羅比亞護

謨ニ混和シ諸多ノ彩色ニ用ユ又ハ暗謨尼亞ニ溶解シ酒石酸ヲ止色藥

トシテ色挿染料ニ用ユ

因ニ云錦繪ナル稱ハ明和二年今ヲ距ル百ノ頃唐土現時ノヨリ

渡來ノ彩色摺ニ擬ヒ東都即チ板木師金六氏ナル者板摺職某氏

ト謀リ板木ニ鍵角ニ附引付側面ニ印等ノ見當チ附スルヲ發意シ

年月ヲ經ルニ從ヒ精工ヲ極メ遂ニ東錦繪ナル名譽ヲ顯スニ至レ

リ但シ明和年間マデハ總テ筆ヲ以テ彩色シ現今ノ瓜丹書或ハ紅

繪ト稱セル由古書ニ見ヘタリ

○ナフトアッアリン Naphto Azalin

炭素 十原子 水素 六原子 酸素 四原子 ヨリ成ナル

製法 炭素 十原子 水素 六原子 酸素 四原子 ヨリ成ナル

性質 炭素 十原子 水素 六原子 酸素 四原子 ヨリ成ナル

及性質 稀硫酸ヲ煮沸シ第二硝化ナフトアリン及ヒ亞鉛

ノ適量ヲ混和シ紅色膠樣ノ沈澱ヲ生ズルヲ量リ濾別シ此澱ヲ昇華セ

シメ製ス長キ針狀ノ結晶体ナル鮮明赤色ノ染料ナリ

用方 礫砂精ニ溶解シ染料ニ供ス又此溶液ニ明礬液ヲ注入スレハ

赤色ノ澱(ナフトアッアリン礬土)ヲ生ズ此澱ヲ採リ乾燥スレハ殆ド洋紅

ト仿佛タリ

○紅虫

異稱

Cocheneal.

羅甸語ハ Coccionelle. 獨乙國ニテハ Cochennille. 英國ニテハ

性分

類ヨリ成ル

ト云フ又○金花龜○呀囉虫○呀囉米等ト云フ
ガレミン紅素カルミン酸○膠質○脂肪○粘液○謨○無機鹽

産所及性質

墨西哥及ヒ加娜里島等ニ生ズル植物 Opuntia
Coccinellifera mill. ニ寄生スル Coccus cacti. ト稱スル小虫ヲ乾固シテ二種

アリ一ハ赤黒色ニシテ黒色呀囉米ト通稱シ一ハ横濱ニ黝色銀樣ノ粉末
チ衣ス之チ銀色呀囉米ト通稱ス以上二種ハ其採集期ト曝乾ノ差ニ因
テ外見チ異ニナスト雖モ使用上ニ於テハ特ニ差異アルコトナシ其主用
分タル色素ハ五十%百目ニ付チ含有スルチ常トス氷或ハ酒精ニ浸出
シ紅色ノ染料トス

用方

明礬鹽化錫及ヒ酒石英等チ止色藥トシ諸多ノ染物ニ用ユ但

シ氷及ヒ酒精等ニ浸出シ或ハ粉末トシ形糊ト和シ數々ノ模様染ニ用
ユルアリ

○猩紅顆

洋名ハ Grana chemes.

紅蟲ト同一ニシテ只々色分チ含ムコト少シ

異稱

産所

希臘西班牙及ヒ小亞細亞等ニ生ズル Quercus Coccifera. ト稱ス
ル植物ニ寄生スル Coccus ilicis Fabr. ト稱スル小虫ヲ乾固シタルモノニ

用方

ノ形狀性質紅蟲ト同フ唯々僅コ小形ナリ
紅蟲ヲ使用スルト毫モ差異アルコトナシ

○猩圓紙

異稱 洋名ハ Beta rubra. ト云ヒ又ク 猩脂ト云

異稱

紅虫ヲ水或ハ酒精ニ浸出シ其色液ヲ薄キ圓形ノ綿ニ濕シ乾

燥シタルモノニシテ外見紫紅色ナリ坊間ニ販賣スルモノハ其大サ直徑一尺二寸、一尺八寸、七寸、五寸、四寸、等ノ數種アリ多クハ支那地方ヨリ輸入ス

用法

微温湯ニ浸出シ重湯煎ニテ蒸發濃厚トシ彩畫ニ用ユ又ハ童女ノ化粧用トス

○ナブタリン紅素

異稱

洋名ナ Naphthalin. ト云フ又 Magdalaroth. トモ云フ之ヲ譯シ

性分

炭素 三十原子 水素 廿壹原子 窒素 三原子 ヨリ成ル

製法

Amido azonaphthalin. ニ適度ノ熱ヲ與ヘ分解セシメ製スル紅色ノ染料ニシテ本邦ニテハ使用稀ナリ

○沃啞

性分及製法

未ダ探究チ得ズト雖モ使用上ノ成績ニ付テ推考スレバ恐ラクハ「ナフタリン紅素或ハ硝酸ロスアコリン等ノ變製物ナランカ

品種及性質

本品ハ概テ獨乙國ノ製産ニシテ品等數種アリ皆ナ販賣者 居留ノ標紙ニ由リ通稱ヲ定ムルヲ左ノ如シ

通 銘

標 紙ノ記名

外見ノ概略

柳人形沃啞

Eosin.

褐赤色ノ粉末ナリ

大、鶴 同	山鳥 同	鐵道 同	記念碑 同	柳獅々 同	長日ノ出 同	大日ノ出 同	墨龍 同
Fosine Extra	Fosine	Fosine G G Extra	Fosine J. S. P.	Imperial Fosine	Fosine yellowish	Fosin	Fosine
暗褐色ノ粉末ナリ	黄褐色ノ粉末ナリ	褐紅色ノ粉末ナリ	同	褐赤色ノ粉末ナリ	赤色ノ粉末ナリ	鈍白赤色ノ粉末ナリ	同

地紙 同	麒麟 同	桃太郎 同
Fosine I,	Fosine I.	Fosine Blush
赤褐色ノ粉末ナリ	同	鈍褐色ノ粉末ナリ

以上十二種ノ他尙オ數種アリト雖モ賞用者多カラザルヲ以テ爰ニ略ス又外見色ハ濕氣ヲ含ムルハ黒色ヲ帯ビ漸々潮解チナスモノニ付密閉ノ器ニ貯フベシ

用方 本品ハ「ア」ニリン製紅色染料中ノ最モ使用廣キ品ニシテ染料ニ供スルニハ鉛糖チ止色藥トシ洋紅ニ混和シハ百般ノ彩色ニ用ユ

○紅梅粉

本名ハ本邦ニテ俗稱スルモノニシテ「エリトロシン」「ゲラノーシン」「フロキシニン」「エオシニスカルレット」ノ四種ヲ混稱ス

○エリトロシン Erythrosin.

性質 粉末状ニシテ鮮紅色又ハ鈍白赤色ナルアリ

○ゲラノーシン Geranosin.

性質 形色共ニ「エリトロシン」ト同一ナリ

○フロキシニン Phloxin.

性質 粉末状ニシテ鮮紅色或ハ赤色ナリ

○エオシニスカルレット Eosine Scarlet.

性質 赤褐色ノ粉末ナリ

右ノ四種ハ何レモ獨乙國ノ製産ニシテ製法及ヒ性分ハ未ダ探究ヲ得ズト雖モ「アニリン製紅色素」ノ配伍品タルハ成工上ニ就テ明カナリ

○スカーレット Scarlet.

性分及製法 未ダ探究ヲ得ズト雖モ成工上ニ就テ推考スル

ニ「ロスアコリン」鹽ノ復合品ナラン

品種及性質 本品ハ概テ獨乙國ノ製産ニシテ品等數種アリ各

販賣者 居留ノ標紙ニ由リ通稱ヲ定ム左ノ如シ

通 銘	標 紙 ノ 記 名	外 見 ノ 概 略
三ツB スカレット	Imperial Scarlet. 3B	褐赤色ノ粉末ナリ
七ツB 同	Croceine 7B	同
金日ノ出同	Brilliant Scarlet.	鮮紅色ノ粉末ナリ
神后同	New Scarlet. RRR	同
三ツX 同	Croceine. Scarlet. XXX	同

以上五種ノ他尙オ數種アリ何レモ馬口鐵罐ニ納レ一斤或ハ半斤入トシ輸入ス

用方 本品モ「アニリン製紅色素」ニ水ニ溶解シ易ク緋縮緬板シメ鹿子等總テ緋紅色ノ染料トス但シ硫酸曹達ヲ加レバ其色澤ヲ増進スベシ

○ **ポンソ** Ponceau

本品ハ「ゴッスル商館」ヨリ標紙桃 Patent-Ponceau R. ナル記名ヲ付シ發賣シタル品ハ其成績上毫モ「スカーレット」ニ異ナルヲナシ又タ「アーレンス」商會ヨリ標紙日 Ponceau. ナル記名ヲ付シ緋染ノ一種ヲ發賣シタルアリ何レモ水ニ溶スベキ紅色ノ染料ナリト雖モ成工上大ニ差異ヲ生スルモノニ付需用者ニ於テ須ク注意アルベシ

○ **硝酸ロスアニリン** Azalin.

性分 炭素 廿原子 水素 廿原子 窒素 三十二原子 酸素 三原子 ヨリ成ル

製法及性質

「アニリン」ニ適量ノ硝酸亞酸化汞ヲ混和シ適度ノ温熱ヲ與ヘ製スルモノニシテ書物上ニ依レバ其形狀毫モ「スカーレット」ニ異ナルコトナシ

按ズルニ本品ヲ變製シテ「スカーレット」ナル名稱ヲ付シ輸入スルモノナランカ

○サフランニン

Safranin

性質及製法

炭素 廿七原子 水素 廿四原子 窒素 四原子 酸素 一原子
ヨリ成ル
Mauvein. 藥品ニ過酸化鉛及ヒ醋酸ヲ以テ酸化

セシメ製スルモノニシテ僅ニ紫色ヲ帶ル褐色ノ粉末ニシテ冷水ニ溶シ難ク熱湯或ハ酒精ニハ至ク溶解シ薔薇花色ヲ呈ス坊間ニ販賣スルモノハ概テ獨乙國ノ製産ナルモノナリ

用方

熱湯ニ溶解シ僅ニ醋酸ヲ加ヘ數多ノ染料ニ供ス但シ本品ヲ使用スル際ハ「シエルストロン」或ハ鬱金根等ニテ黄色ニ下染ス

○薔薇色粉

Rose

性質及製法

未ダ探究ヲ得ズト雖成工上ニ就テ推考スレバ恐ラクハ麻仙他及ヒ他ノ「アニリン」製紅色素トノ複合品ナルベシ

性質

粉末狀ノ体ニシテ紫褐色或ハ褐赤色ニシテ水ニ溶シ易ク其溶液ハ鮮明ナル薔薇花赤色ヲ呈ス坊間ニ鬻クモノハ獨乙國或ハ香港等ヨリ輸入ス

用方

數多ノ染料ニ供ス特ニ「スカーレット」ニ配伍シテ用ユルコト多シ又タ洋紅ニ和シ彩畫ノ料トス

○ノパリン

Nopaline.

性分及製法

未ダ探究ヲ得ズト雖成工上ニ就テ推考スレバ恐ラクハ硝酸ロニアニリンノ變製品ナルベシ

性質

褐赤色ノ粉末或ハ血紅色ニシテ光輝アル苔様ノ体ニシテ氷ニ溶解スレバ眞紅色ヲ呈ス概テ獨乙國ヨリ製出ス

用方

概テ薔薇色粉ニ同シ

○コンゴールレッド

Congo red.

性分及製法

「ベンジジン」及ヒ「ナフトラミーン」サルフォアシド「チ」テトラアツダイフェニールト化合セシメ製スルモノニシテ獨

性質

紅赤色ノ粉末ニシテ水ニ溶解シ鮮明ナル赤色ヲ呈ス僅ニ酸類ノ如キ硫酸醋酸ヲ加レバ直チニ藍色ニ變ズ

用方

錫酸曹達及ヒ鹽基性硫酸礬土ヲ止色劑トシ木綿ノ赤色染ニ用ユ但シ本品一匁ヲ以テ百匁ノ木綿糸ヲ充分ナル赤色ニ染ルヲ得ルナリ

○唐紅粉

異稱

獨乙國ニテハ Euchsin. ト云ヒ英國ニテハ之ヲ Magenta. ト云フ之カ音譯ニ麻仙他ナル文字ヲ用ユ

性分

炭素 廿原子 水素 廿原子 窒素 三原子 鹽素 一原子 ヨリ成ル或ハ鹽素ニ代ルニ醋酸ノ加ルモノアリ

性質及品種

本品ハ概テ獨乙國ヨリ製出シ品等數種アリ各販賣者居留ノ標紙ニ由リ通稱ヲ定ム左ノ如シ

通 銘	標 紙 ノ 記 名	外 見 ノ 概 略
器 械 印 紅 粉	magenta.	鮮 緑 色 ノ 光 輝 ア ル 晶 体 ナ リ
桃 太 郎 同	Rubine Extra.	右 ニ 同 ク 稍 ヤ 小 晶 ナ リ
大 日 ノ 出 同	Diamond Fuchsin.	右 ニ 同 ク 稍 ヤ 粗
鐘 長 日 ノ 出 同	Rubine Large Crystals.	同
鉄 道 同	Roseine Extra.	同
麒 麟 同	Roseine Crystals.	同
馬 獅 々 同	Extra magenta.	他 品 ニ 比 シ 光 輝 鈍 シ

製 方 法

右七種ノ他尙オ數種アリ晶形竹葉狀ニシテ光輝鮮明ナルハ上品ニシテ下等品ハ概テ方形或ハ粗キ砂樣ノ体ニシテ光輝鈍ク或ハ褐色ヲ帶ブ水ニ溶解シ紫紅色ヲ呈ス

鹽酸及ヒ「ロスアニリン」ノ二品ヲ混和シ適度ノ熱ヲ與ヘ製ス

○ 紅

異 性 分 稱

洋名ハ Carthamine. ト云ヒ漢名ニテ「胭脂」ト云フ

製 法 及 性 質

水ニ溶スル赤色素及ヒ水ニ溶セザル黄色素ノ二品ヨリ成ル

トナシト云フ紅花餅乾固シタルモノヲ蒸シ苛性曹達ノ溶液或ハ灰汁ヲ以テ色分ヲ浸出セシメ其液ヲ採リ醋酸或ハ梅酢ヲ代用トス

トナシト云フ紅花餅乾固シタルモノヲ蒸シ苛性曹達ノ溶液或ハ灰汁ヲ以テ色分ヲ浸出セシメ其液ヲ採リ醋酸或ハ梅酢ヲ代用トス

セシメ之ニ綿布ヲ投スレバ色分ハ綿布ニ付着シ器底ニ沈降ス此澱ヲ採リ再ビ曹達液ニ溶シ枸橼酸或ハ梅醋ヲ加ヘ沈澱セシメ濾別ノ得ルモノコソ血紅色粥狀ノ体ナリ之ヲ○光り紅○生正身○笹紅等ト稱ス又々乾燥スレハ外面綠色ノ光輝ヲ發ス之ヲ粉末シタルモノヲ○干紅ト云フ又々澱粉糊ヲ混和シ容量ヲ數倍トナシ○細工紅ト稱シ販賣上ニ便ナラシム

用方

往時ハ數多ノ染料及ヒ飲食物ノ着色其他百般ノ彩色ニ用ヒシト雖モ現今ニ至テハ代用品數種アルニ由テ實ニ飲食物ノ着色ニ用ユルノミト云モ過言ニ非ルベシ但シ較近ノ細工紅ハアニリン製ノ紅色素ヲ以テ製スルモノアレバ食物ニ使用スルハ必ラズ最上品ヲ用ユベシ

○ 緋 染

異稱

洋名ハ Aurine. 或ハ Coralline. ト云ヒ又タ「ロパール酸」ト稱ス性分 炭素 廿原子 水素 十四原子 酸素 四原子 ノ抱合物ト剝篤亞斯ヨ

製法及性質

石炭酸ニ核酸及ヒ硫酸ヲ加ヘ適度ノ熱ヲ與ヘ製スルモノコソ茶褐色ノ塊直正ノロナリ水ニ僅ニ溶シ黄色ヲ呈シ加里液ヲ加レバ美ナル紅色トナル坊間ニ販賣スルモノハ剝篤亞斯或ハ曹達ヲ混和シタルモノコソ血褐色ノ塊ナリ品種多シト雖モ方今賞用スルモノハ○本日ノ出○長鐘日ノ出○桃太郎○二人立○扇地紙等コソ本日ノ出印ヲ最上品トシ其他ノ品位ハ大同小異ニシテ夏時ハ蜜閉ノ器ニ納ルニ非ザレバ漸々潮解スルモノナリ

按ズルニ本品中本日ノ出印ト稱スルモノハ染色一層美ニシ且ツ變色ノ度遅ク又々潮解ノ少キニ由テ恐ラクハ石炭酸ニ無水フタ

ル酸及ビ硫酸ヲ加ヘ製シ得ル Phenolphthalein. ヲ加里或ハ曹達ト
混和セシモノニ非ザルカ

用方

本品ハ染色ノ后チ漸々變色ヲナスト雖モ最モ美色ナルト價
格ノ廉ナルニ因テ臨時入用品例之ハ祭禮燈灯畫びら造紙花等ノ着色
ニ用ヒ又タ染色ノ后チ久時ヲ經モ水洗スレバ忽チ脫色スルノ性アル
ニ基キ模様染形糊ノ下繪ニ用ユ但シ本品ハ酸味アル品硫酸醋酸ノ如
明又ハ食糧等ニ觸レハ直ニ變色スルモノニ付需用ノ際ハ宜ク注意ス
ベキナリ

○茜根

異稱 洋名ハ Radix Rubiae. 或ハ madder. ト稱ス
主用分 茜根素ナリ

産所及性質

各地ニ生ズルモノト雖モ染料ニ賞用スルモノ
ハ英領ノ印度ニ培植スルモノニ販賣ニ供スルモノハ莖根ヲ搗碎シ
粗末トス本邦ニテハ武州川越地方ニ産スルチ上品トス其形狀ハ三ツ
葉野菜ノ根ニ類シ外皮ハ紫褐色ニシテ新鮮ノモノハ裏面ニ赤色ヲ呈ス
用方 綿糸ヲ紅染スルノ必用品ナリト雖モ使用上ニ手數ヲ勞スル
チ以テ多クハ茜根素ヲ用ユ其他骨角牙等チ珊瑚色トナスニ用ユ
因ニ云本品ヲ以テ織物ヲ染色スルハ明治以前ニ有テハ將軍家ニ
用ユル品ノミニシテ衆人隨意ニ染用スルヲ禁止セラレタル由ニ
聞リ

○茜根素

Alizarin

性分

炭素 十四原子 水素 八原子 酸素 四原子 ヨリ成ル

製法及性質

「ルピアチンソトリア」ノ根 茜ヲ粗末トシ依的
兒ニ浸漬シ滓渣ヲ去リ蒸發ノ製ス方今坊間ニ販賣スルモノハ橙黃色
潤濁液ナリ

用方

羊糞明礬亞爾加里或ハ曹達錫盤錫酸曹達等ヲ配伍品トシ
綿布ヲ紅品ニ染ルニ用ユ但シ本品ハ使用上殊ニ繁雜ニ且熟煉家ニ
非レハ完全ナル美色ヲ呈スコ難シ

○蘇木

異稱

洋名チ Sappan-wood. ト云ヒ○蘇枋○赤木等ト稱ス

主用分

Braziline (C₂₂H₁₈O₇) 黃赤色ノ結晶ニシテ大及ヒ鞣酸ノ二品
ナリ

產所及性質

東印度及ビ暹羅國等ニ産スル喬木ニシテ四五尺

ノ長サニ截リ外皮ヲ剥キタルモノヲ輸入ス外面黃赤色或ハ褐色ニシ
最モ緻密ナル堅杖ナリ坊間ニ販賣スルモノハ擊碎シテ纖維狀トナセ
シモノナリ

用方

熱湯ニ浸漬シ滓渣ヲ去リ鉛糖或ハ昇汞或ハ明礬等ヲ止色劑
トシ數多ノ染料ニ供ス又タ黃礬木附子海羅等ノ適宜ヲ混シ煎出シタ
ル液ニ明礬ヲ加ヘタルモノヲ提灯職及ヒ爪職等ノ彩色料ニ販賣ス之
ヲ煎シ蘇枋ト云フ

因ニ云本品ヲ使用スルニ本邦ニテハ概テ煎出シテ用ユルト雖モ
之ヲ浸出ニ代レバ僅ノ手数ヲ勞スレバ其主用分ヲ多量ニ得ルノ
ミニ非スメ其色最モ鮮明ナリ

○伯西爾烏特

Brazil-wood.

産所及形状

Brazil. 及 Jamaica. 等ニ産ス

Caesalpinia Crista. ト稱スル樹木ノ幹ニシテ殆ンド蘇木ニ同シ概テ鉋屑状トシ販賣品トス

○巴鳥特

Parwood.

産所及形状

暹羅國ニ産スル Bapia nitida Lodd. ト稱スル樹

木ノ古幹ニシテ殆ンド蘇木ニ同シ多クハ鉋屑状トシ販賣ニ供ス

○比知鳥特

Peachwood.

産所及形状

Nicaragua. 及 Sierra Nevada. 等ニ産スル Caesalpinia

achinata ト稱スル樹木ノ種属ニシテ蘇木ニ仿佛タリ

○加摸鳥特

Canwood.

産所及形状

亞弗利加ノ西海岸ニ産スルモノニシテ殆ンド蘇

木ト同質ナリト雖モ産額多カラザンハ賞用少ナシ

○サンダルウッド

Sandal wood.

産所及形状

Ceylon. 及 Madagascar. ニ産スル Pterocarpus

Santalinus. ト稱スル喬木ノ幹ニシテ外皮ヲ除去シ大ナル伐木トシ販賣

ニ供ス性質ハ蘇木ニ類シ英國及ヒ印度ニ於テ賞用スル染料ナリ

以上五種ハ何レモ蘇木ニ仿佛タル品ニシテ同一ノ止色劑ヲ用ヒ紅色

ノ染料トナス但シ「サンダルウッド」ハ他ノ諸種ト異ナリテ鉛糖ヲ止色

劑トスルキハ暗紫色ニ變ズ

○茜泡

異稱

○泡 ○蘇枋泡 ○蘇枋花等ト稱ス

製法及性質

蘇木ヲ煎シ液面ニ溜リ沫泡ヲ探聚シ適宜ノ水分ヲ除却シテ製ス血褐色柔軟ナル糊狀ノ体ニシテ大坂地方ヨリ販賣ス

ルモノハ大樽貫目入三小樽入トス又々武州熊ヶ谷近傍ヨリ製出ス

ルモノハ武力錐ニ納レ四五貫匁入トシ販賣ス品位大同小異ナリ

用法

藍蠟ト混和シ偽紺染トシ又々壁紙ノ彩色料トス

○生藤脂

製法及性質

往古ハ呀囉虫ヨリ製シ中古ハ蘇木ト胡粉等去煉和シ方今ニ至テハ麻仙他ニテ製スルモノアリ故ニ性分一定スル

ナシ但シ形狀ハ何レモ不整ノ塊ニシテ紫色ヲ帶ヒ暗紅色ノ顔料ナリ

用法

護謨液或ハ膠ノ溶液ニ混シ數多ノ彩色料トス

○麒麟血

又血竭

異稱

羅甸語ニ Sanguis Draconis. フランスニ Sang-dragon ト云フ 英國ニテハ Dragons blood. 佛蘭西ニテハ Sang-dragon ト云フ

産所及製法

東印度ニ産スル Eacmonorops Draco Blume. 麒麟血樹

ノ實ヨリ滲漏シ或ハ其實ヲ溶解シテ製スル樹脂ニシテ豌豆大乃至胡桃

大ノ圓塊ナルアリ麒麟血ト云フ或ハ棹干ニシテ梭欄類ノ葉ヲ以テ被包ス

ルアリ麒麟血ト云フ或ハ厚キ葉鞘中ニ包覆スルモノアリ麒麟血ト云フ

ハ方角形ノ片板ナルアリ麒麟血ト云フ何レモ外見褐赤色ニシテ破碎面ハ

赤色ヲ呈ス其質甚ダ脆ク色分ハ酒精ニ浸出ス

用法

酒精或ハ亞爾加里液曹達水ニ溶解シ鮮明褐赤色ノ染料ト

ナス
因ニ云フ奸商輩ハ歷青ニ辨柄朱ヲ混シ本品ノ贗品ヲ造ルモノアリト雖モ酒精ニ浸出シ色分ノ出ルヤ否ヤヲ見レバ容易ニ鑑別スルヲ得ベシ

黄色之部

○石黃

毒品

性分

硫黃及ヒ砒素ヨリ成ル

産所及製法

自然産ノモノハ黄色ニシテ光輝アリ其結晶形ハ小板状或ハ斜方形或ハ稜柱形ニシテ鑛物名ハOrpiment. 又ハ Auripigment.

ト云フ即チ三硫化砒素(As₂S₃)ナリ本邦ニテハ伊勢國及ヒ陸前國等ニ

産ズ之ヲ採掘シ粉末淘汰シ製ス人製品ハ亞砒酸ノ溶液ニ硫化水素ヲ通シ或ハ亞砒酸及ヒ硫黃ノ適量ヲ混和シ密閉ノ器ニ納レ強熱シテ化成セシメ礬ヲ以テ水挽シ淘汰シ微細ノ粉末トス眞黄色ノ顔料ナリ但シ乙法ニ依テ製シタルモノハ時トメ五硫化砒素(As₂S₅)ヲ混ズ本邦ニテハ越後國北蒲原郡ノ某氏が製造ニ係ル青清印及ヒ赤清印ヲ最上品トシ之ニ次シ品ハ同國中條町ノ某氏が製造ニ係ル本漣印及ヒ白漣印ナリ其他攝津羽後岩代等ノ各地ヨリ製出ス其記名ハ黄金印上清印一吉印旭印等數多アリ何レモ壹斤ヲ納レ一袋トス

用方

○漆 ○油類 ○膠液其他種々ノ粘液ト混和シ數多ノ彩色料トス又タ錦繪等ノ摺物ニ用ユルハ單ニ水ニテ煉リ漸々稀釋スベシ又タ稀ニ「アムモニア水ニ溶シ染料トス

○ 黃 鉛

劇品

異稱 洋名ハ Bleichromat. 又 Chromar. ト云譯々格魯母酸鉛或ハ格魯母黃色素ト云フ

性分 鉛一原子 格魯繆母一原子 酸素四原子 ヨリ成ル

製法及性質 格魯母酸加里ノ溶液ニ鉛糖溶液ヲ混和スレバ

美麗ナル黃色ノ澱ヲ生ズ之ヲ濾別シ乾燥スルモノニソ方板狀或ハ粉未狀ニシテ殆ンド石黃ニ同シ故ニ西洋石黃ト俗稱スル者アリ

因ニ云此ノ製造法ノ理ニ基キ稀ニ鉛糖ヲ止色劑トシ重格魯母酸加里ヲ以テ黃色染ヲナスコトアリ

用方 漆ト混和スルノ外總テ石黃ノ代用ヲナスト雖モ多クハ油類ト混和シ數多ノ彩色及ヒ銅板及ヒ石版等ノ摺物ニ用ユ

○ 沃 度 鉛

Bleijodid. 劇品

性分 鉛一原子 沃度二原子 ヨリ成ル

製法及性質 沃度加里母ノ溶液ニ鉛糖ノ溶液ヲ混和スレハ

黃色ノ澱ヲ生ズ之ヲ濾別シ乾燥スルモノニソ最モ鮮明ナル黃色ノ顏料ナリ此製造ノ理ニ基キ鉛糖液及ヒ沃度加里母液ヲ各別ニ塗布シ友

禪染ノ色ザシニ用ルコトアリ

用方 價格ノ貴キニ由リ畫工ノ彩色ニ供ルノミ

○ 密 涅 刺 列 黃

劇品

性分 鹽化鉛及ヒ酸化鉛ヨリ成ル

製法及性質 鉛糖ノ溶液ニ食鹽ヲ注入スレハ直ニ白色ノ沈

澱鉛化チ生ズ濾別ノ此澱ヲ取リ乾燥シタル后チ坩堝ニ納レ適度ノ熱
チ以テ煨キ製スルモノニシテ粉末狀ノ黃色顔料ナリ

用方 黃鉛ニ於ルニ同シ

○黃土

性分 含水酸化鐵及ヒ珪酸土類ヨリ成ル

産所及製法

本邦ニテハ尾張國春日井郡地方ニ多ク産スル
土ノ一種ナリ之ヲ採掘シ水ニ混シ淘汰シテ砂石ヲ去リ最モ極微ノ粉
末ヲ薄キ板形トシ絹越黃土ト稱シ之ニ亞モノヲ粒形トシ粒黃土ト云
フ之ヨリ下等品ハ厚板狀金印板流トシ或ハ不整ノ塊水垂岩トス
色ノ顔料ナリ

用方 膠液或ハ植物粘液布海苔角等ニ混和シ諸多ノ彩色ニ用ユ又
股殿粉糊等ニ混和シ諸多ノ彩色ニ用ユ又

樂燒陶器ノ黃色彩料トス

○藤黃

劇品

異稱 羅甸語ニテ Guttier 獨乙國ニテハ Gummitz 英國ニテハ Gamboge
ト稱ス又タ俗ニ「シオウ」ト稱シ唯黃砒素ノ文字ヲ用ユレト大ナル誤謬

ナリ恐ラシクハ脂黃ノ文字ヲ用ユルナランカ

主用分

黃色華爾斯及ヒ護謨ナリ

産所及性質

錫倫及ヒ暹羅等ニ産ズル Hebradendron Cambogioides.
ト稱スル喬木ノ枝杪ヲ鑿刻シテ爰ニ滲出スル乳液ヲ乾燥セシモノニ
シテ圓柱狀或ハ管筒狀ナルアリ之ヲ管筒藤黃ト云フ又タ不整ノ固塊ナ
ルアリ之ヲ無形藤黃ト云フ何レモ其質硬脆ニシテ外面ハ僅ニ綠色ヲ帶
ル黃色ノ粉末ヲ被ヒ破碎面ハ貝壳狀ニシテ蠟燭ノ光澤ヲ呈スル褐黃色

ナリ臭氣ナク一種ノ滋味ト稍ヤ辛味アリ水或ハ酒精ニ溶解スル鮮黄色ノ染料ナリ

用方 書工彩色料トシ又ハ友禪染ノ挿色ニ用ユ

○黄粉

異稱 羅甸語ハ Acidum Picricum. 獨乙國ニテハ Pikrisäure. 英國ニテ

ハ Picric acid. ト云フ譯シテ「ピクリン酸ト稱ス

性分 炭素六原子 水素三原子 窒素三原子 酸素三原子ノ化合物ナリ

製法及性質 濃厚破酸ニ適量ノ石炭酸ヲ除クニ滴入シ熱ヲ

與ヘ蒸發シ容量ノ減ズルヲ概テ四分一トナルニ至リ放冷スレハ漸々

結晶ト淡黄色小葉狀トナル即チ第三ノ硝基石炭酸ナリ冷水ニ僅ニ溶

シ温湯ニハ溶解シ易キ眞黄色ノ染料ナリト雖モ有害ナル品ニ付使用

上注意スベシ

用方 温湯ニ溶解シ毛織或ハ蠶糸ヲ黄染スルニ用ヒ其他數種ノ彩色料トス

色料トス

因ニ云本品ハ動物質ノ絲ニハ好ンデ染色スルト雖モ植物質ノ絲
木綿ニハ毫モ染色スルコトナシ此理ニ基キ絹或ハ毛織ニ混交シタ
麻綿及麻ヲ檢出スルニ用ユ

○エ ル ロ ー Yellow.

性分及製法 未ダ探究ヲ得ズト雖モ成工上ニ付テ推考スレ

バ恐ラシクハ「クリスアニリン」ノ鹽類ナルベシ

性質 橙黄色ノ細キ結晶ニシテ水ニ溶セズ酒精ニ溶スルモノアリ又

ハ脚色ニシテ鑛輝アル結晶体ノ沃陣謀ナルアリ或ハ黄色ノ粉狀又ハ褐黄

色ノ粉末ナリ水及ヒ酒精ニ溶解ス鮮黄色ノ染料ナリ多クハ獨乙地方ヨリ渡來ス

用方 諸他ノ染料トシ又稀ニ「スカレット」ノ止色劑トス

○クリスアニリン Chrysanilin.

性分 炭素廿原子 水素十七原子 窒素二原子ヨリ成ル

製法及性質 Rosanilin. ナ製造ノ際ニ傍生スルモノコノ鮮黄色ノ粉末ナリ水ニ溶セズ酒精ニ溶解スル美黄色ノ染料ナリ但シ或ハ

鹽基物ト抱合セシムレバ水ニ溶スル黄色染トナル用方ハ「エルロー」ニ同シ

○ピクリン酸アムモニア Ammoniumpikrat.

性分 ピクリン酸及ヒ安謨尼亞ヨリ成ル

製法及性質 黃粉及ヒ礫砂精ノ二品ヲ適量ニ混和シ除々ニ蒸發シ製スルモノニシテ光輝アル橙赤色ノ柱狀或ハ鱗屑狀ノ結晶ニシテ研末スレバ鮮黄色ノ粉末トナル水ニ溶解スル眞黄色ノ染料ニシテ用方「エルロー」ニ同シ

○阿烏刺密涅 Auramine.

本品ハ獨乙國ニテ近年ノ發明ヨリ「テトラ」ハミシール、ダイアミド、ベンゾ、フエノン、イマイデ」ノ鹽化物ナリ本邦ニ渡來シタルモノハ黄色ノ粉末ニシテ微温湯ニ溶解シ熱湯ナレバ分解シ色ヲ變ズ絹及ヒ木綿ノ染料トス蓋シ本品ニテ染色シタル品ハ日光ニ曝シ或ハ石鹼水ヲ以テ洗滌スルモ決シ褪色スルノ患ナキモノナリ

但シ本品ヲ以テ染色スルハ單寧酸及ヒ吐酒石ヲ止色劑ニ用ユヘシ

○ 洎夫藍

Saffran

主用分

無害ノ黄色素 Porphyrin. ナリ

産所及性質

歐羅巴ノ南部及ヒ亞細亞土耳其ニ産スル Crocus

Sativus、稱スル草ノ開花ニ先ダチ採集スル花柱ノ一部ヲ乾燥セシモノニシテ長サ一寸許上端ハ開展ノ厚ク周縁ニハ鈍鋸齒狀ヲ管シ管狀ヲナス脂肪様ノ光輝アル濃紅色ニシテ多量ノ黄色素ヲ含有ス

用方

温湯及ヒ稀酒精ニテ浸出シ染料トナス

○ 山梔子

主用分

無害ノ黄色越幾斯ナリ

産所及性質

本邦各地ニ生ズルシナシ樹ノ實ナリ初冬ノ頃其熟セルモノヲ採リ曝乾シタルモノニシテ大サ一寸ヨリ六七分許ニシテ鶏卵形ヲナシ外面黄色ニシテ突起セル六線アリテ鈍キ六面柱形ヲナス内部ハ小キ種子ヲ充滿シ種子間ニ多量ノ黄色素ヲ含ム其色分ハ強酸類、硫酸、亞爾加里、曹達等、其他鐵鹽類ニ觸ルモ毫モ變色スルコトナシ

用方

無害品ナルヲ以テ飲食物ノ着色ニ用ヒ其他變色ヲ恐ル、品ノ染料トシテ止色劑ハ錫鹽或ハ鉛糖ヲ可トス

○ 富斯窰谷

Fustic

産所及性質

Cuba、及ヒ Panpico 等ニ産ズル葎麻屬ノ maculura

Incortia. ト稱スル樹木ニシテ黄色素ヲ含有スルコト老木ノ方チ多シトス
 伐木ノ儘販賣ニ供シ粗末トシテ使用スルコト蘇木ニ於ル如シ
用方 水ヲ以テ色分ヲ浸出シ明礬或ハ錫鹽ヲ止色劑トシテ諸種ノ黄
 染ニ用ユ又ク鐵鹽ヲ混ズルハ橄欖綠色トナル

○富斯窰谷越幾斯

EXTRACT OF FUSTIC.

製法 富斯窰谷木ノ煎汁ヲ漸々蒸縮シ固塊トシタルモノニシテ褐色
 チ帶ル線黑色ノ体ニシテ破碎面ハ蠟様ノ光輝アリ夏時ハ熱氣ノ爲メ柔
 軟トナル使用上木材ノ品ト毫モ異ルコトナシ

○換皮

産所及性質

東京地方ニ販賣スルモノハ多シハ磐城地方ヨ

リ産ズルモノニシテ長サ四五尺許ニシテ外面ハ黝色内面ハ橙黄色ノ剥皮
 ナリ俗ニ山梨樹ノ皮ト稱ス最モ賞用スル黄色ノ染料ニシテ剥皮ノ儘マ
 販賣シ或ハ鉋ヲ以テ削リ削リ稱シ販賣ス
用方 水ヲ以テ色分ヲ煎出シ明礬ヲ混和シ染料トス

○煉梅

又煎シ梅

製法及性質 梅皮ノ煮汁ニ明礬及ヒ灰汁ヲ加ヘ製シタルモ
 ノニシテ一種厭フベキ臭氣アル橙黄色ノ柔キ糊様ノ体ナリ大坂地方ヨ
 リ製出スル品ヲ上等品トス
用方 食物ノ着色及ヒ更紗染工ノ賞用スルモノナリ

○クエリチトロン

Quercitron.

産所及性質

米國及ヒ英國等ノ森林中ニ生ズル榲ノ種類ニ
 Quercus tinctoria. ト稱スル樹木ノ内皮ニシテ美麗ナル黄色素ヲ含有ス
 ソノニシテ橙綠色ニシテ時々經レハ濁チ生シ黄色チ増シ逐次液面ニ膠様
 物チ顯ス

用方

鉛糖或ハ二糖化錫ヲ止色劑トシ諸他ノ染料トス本品ニ代ル
 ニ黄藥ヲ用ヒ同様ノ成菓ヲ得ルナリ

○黄藥

異稱 藥木皮○黄藥 ○キワダト稱ス

産所及性質

芸香料ニ屬スル Evodia plauca. ト稱スル樹木ノ
 内皮ニシテ粘性アル無害ノ黄色素ヲ含有ス本邦各地ヨリ産出スルト野
 比多クハ磐城岩代等ヨリ長サ五六尺許ノ剝皮トシ輸出ス

用方

水ニテ煎出シ諸多ノ染料トス就中染革ニ多ク用ユ
 按ズルニ黄藥ナル文字ハ假字ニシテ黄樸ト書スルヲ允當トスベキ
 カ何トナレハ樸ハ和訓ヲ古波太ト云ヒ即チ木ノ膚ノ義ナリ和名
 因コレニヨリカシヤ
 ル依之考フルニ黄色ノ膚ナルカ故ニ黄樸ト號ク音ニテオウバク
 ト稱スルニハ非ザルカ

○倭祿脫

Weld.

産所及性質

佛蘭西及ヒ英國等ニ培植スル亞麻ニ類スル一
 年生ノ草ニシテ秋時之ヲ採集シ蔭乾トナス坊間販賣スルモノハ長サ三
 四尺ニシテ黄色或ハ緑黄色ナリ其煎汁ハ白黄色ニシテ冷却スレバ濁チ生
 ズ英國ニテ最も賞用スル黄色ノ染料ナリ

用方

鉛糖或ハ錫糖ヲ止色劑トシ諸種ノ染色ニ用ユ本品ニ代ルニ

菊安ヲ用ユルモ粗ボ同シキナリ

○ 菊 安

青茅 又 茅ト云

産所及性質

本邦各地ニ野生スルト雖モ染料ニ供スルハ近江及ヒ美濃地方ニ生ルモノヲ採集シ蔭乾トシ販賣ニ供ス其形状ハ環様ニシテ帶黃綠色ナリ長サ二尺乃至三尺ニシテ短尺ナルチ上等品トス其煎汁ハ僅ニ濁チ有スル黄色ノ染料ニシテ主用分ハ無害ノ黄色素ナリ

○ 鬱 金 根

異稱

羅甸語ハ Rhizoma Curcuma. 獨乙國ニテハ Gilwunzel. 英國ニテハ Turmeric 又ハ Fulip. ト云フ

主用分

樹脂性ノ黄色素 Curcumin 及ヒ褐色素ナリ

産所及性質

東及ヒ西印度又ハ支那等ニ産ズル植物 Curcuma Longa. ノ主根ニシテ葉痕輪狀ニ其周圍ヲ廻リ往々小線根ノ殘痕アリ外而黝褐色ニシテ黄色ノ粉末ヲ被ヒ長サ一寸乃至一寸五分許ニシテ概チ長卵形ヲナス其色分ハ水ニ溶シ難ク酒精ニハ容易ク溶出ス最モ美麗ニシテ且ツ無害ナル黄色染料ナリ粉末トシテ販賣ニ供ス

用方

碎挫シ或ハ粉末シ水ヲ以テ煎出シ結晶錫或ハ明礬又ハ鉛糖等ヲ止色劑トシ諸多ノ染料トス又タ飲食物ノ着色ニ賞用ス

○ 鬱 金 素

Curcumin.

性分

炭素 十原子 水素 十原子 酸素 三原子 ヨリ成ル

製法及性質

殘渣ヲ去リ蒸發シ製スルモノニ橙黃色稜柱狀ノ結晶ニシテ水ニ溶シ難ク酒精ニハ容易ク溶解シ鮮黃色ヲ呈ス亞爾加里液ヲ混ズレハ直ニ褐赤色ニ變ズ

用方

酒精ニ溶シ飲食物ノ着色ニ用ユ

○ 黃 玉

製法及性質

酸化安質母尼及ビ少量ノ辨柄朱ヲ軟性ノ玻璃ニ熔和シ濃黃色ノ玻璃トナシ碎挫研磨シ製スル黃白色ノ重キ粉末ナリ

用方

陶器彩畫ノ黃色料トス

○ 納 波 聖 亞 黃

製法及性質

唐土一ニ、○酸化安質母尼二、○明礬砂各○五ヲ混和搗末シ煨一三時間ノ后ヲ再ビ搗末スルモノニ帶黃灰色ノ粉末ナリ

用方

寶璽多或ハ白玉粉食品トニ混和シ畫塗ノ黃色料トス

赤黄色 至 黃赤色ノ部

此部ニ屬スルノ色ハ赤良及ビ黃色ノ適宜ヲ混和シ製シ得ルノ色ニシテ
○ 柘榴色 ○ 丹色 ○ 橙赤色 ○ 橙黃色 ○ 樺色 ○ 糝色 ○ 蒲色 ○ 茶色 ○ 琥珀色 ○ 蜜黃色等ハ皆ナ之ニ屬ス

○ 雄 黃

毒 品

異稱

洋名ハ Arsenbisulfid. 又 Realgar. ト云フ 其他 鷄冠石 ○ 鷄冠雄黃

性分 砒素及ヒ硫黄ヨリ成ル

産所及性質

各地ノ火山近傍ニ産ズ最上ノ品ハ栝榴花色乃
至血紅色ノ結晶ニシテ通常品ハ概テ砂石ヲ混有ス最モ脆弱ノ体ニシテ粉
末スレバ砂石ハ概テ残渣トナル之ヲ去リ一層微末トス橙赤色ノ顔料

用方

漆ニ煉和シ蒔畫ノ彩色料トス又タ煙火術ニ使用スルヲ最モ

○ 橙粉

Orange

性分及製法

未ダ探究ヲ得ズト雖ニ成工上ニ就テ推考スル
ニ恐ラクハ「ロスアニリン」ノ複鹽類ナルヘシ

性質

橙赤色或ハ褐赤色ノ粉末ニシテ水ニ溶解シ易キ橙黄色ノ染料

用方

諸多ノ染料ニ用ユル他彩畫ノ料トス

○ 安那達

Annatto

産所及性質

南米國ニ産生スル Bixia orellana ノ實ニシテ坊間

ニ販賣スルモノハ肉部ノミチ五七乃至廿七程ノ塊トナシ椰子樹ノ葉
ニ包ム概テ牛酪ノ如キ稠ナリ下等品ハ粗ナル粉末トナス其色分ハ水
ニ溶出シ難シ炭酸曹達或ハ剝篤亞斯ヲ加タル水ニテ溶出スレバ最モ
濃スヘキ橙赤色ノ染料トナスヲ得ベシ

用方

炭酸曹達ヲ加タル水ニテ煎出シ明礬ヲ止色劑トシ橙赤色ノ
染料トス又タ明礬ニ代ルニ膽礬ヲ用ユレバ黃褐色ヲ染メ摻化錫ニ代
レバ「レモン」色ニ染ルヲ得ベシ

○茶粉

Amrita Brown.

製法及性質

加へ製スルモノニシテ、**褐色**或ハ**紫黑色**ノ**粉末**ニシテ、**酒精**或ハ**水**ニ溶解シ、**赤茶色**ヲ呈ス。概テ**獨乙國**ヨリ製出ス。品種多シト雖モ、**方今**賞用スルモノハ左ノ如シ。

通 銘

標 紙ノ記名

機械印茶粉

Holiday's Brown.

桃太郎同

Bismarck-Brown.

國 旗 同

Bismarck Brown.

以上ノ他、尙オ數種アリ、何レモ**武力**ニ納レ、**一斤**入トス。

用方 水ニ溶解シ、諸多ノ染料ニ供シ、又ハ**粘液**ニ混和シ、**工**ノ彩色料トス。

○澁木

○楊梅皮 ○桃皮 ○山桃ノ皮等ト稱ス。

異稱 楊梅皮 ○桃皮 ○山桃ノ皮等ト稱ス。
主用分 無害ノ**黄色素**及ヒ**鞣酸**ナリ。
產所及性質 各地ニ産ズルト雖モ、**染料**ニ供スルモノハ、**沖細**

紀伊日向伊勢遠江伊豆等ヨリ産ズルモノニシテ、**楊梅**ノ**剝皮**ナリ、**外面**ハ**鱗紋**ノ**薄皮**ヲ被ヒ、**内面**ハ**褐色**乃至**紫黑色**ニシテ、**厚キ**モノナリ、**上品**トス。**酒精**ニ浸出スレバ、**僅ニ褐色**ヲ帶タル**黄色**ニシテ、**水**ヲ以テ煎出スレバ、**赤褐色**ノ液トナル。

用方 鹽化錫或ハ鉛糖ヲ止色劑トシ、褐黃色ノ染料トス。又ダ止色ニ
 鐵鹽類、硫酸鐵ヲ用ユレバ、綠黑色ニ染ルヲ得ベシ。其他種々ノ配伍品ト
 ノ各種ノ茶染料トス。

○赤楊莢

通稱ヤシヤ

主用分 鞣酸及ヒ無害ノ黃色越幾斯ナリ。
產所及性質 各地ノ深山ニ生ズル、俚俗赤楊樹ノ莢ニシテ、其形
 色殆ンド松毬ノ如シ。其大サ蠶豆大ヨリ棗大ニ至ル。小形ナルチ上品ト
 ス。東京地方ニテ賞用スルモノハ、遠江甲斐磐城駿河伊豆等ノ產ニシテ、就
 中遠江產ヲ最上品トス。其採集期ハ夏季ノ土用前後、莢實ノ開口充分ナ
 ラザルハ、之ヲ取り乾燥シ貯フモノナリ。蓋シ採集ノ期早キニ過レバ、
 其色分熟セズ、又ヲ遅ル、片ハ効分變化シ、色分ヲ減ズ、上等ニ屬スル品

ハ酒精ニテ浸出スレバ、鮮黃色ノ液トナリ、水ヲ以テ煎出スレバ、橙赤色
 ノ液トナル。

用方 水ヲ以テ煎出シ、明礬ヲ止色劑トシ、茶色ノ染料トス。鹽酸鐵或
 ハ鐵漿ヲ止色劑トシ、ハ黑色ノ染料トス。其他配伍劑トシ、種々ノ茶染料

ニ使用ス。

以上六種ノ他赤色品ト、黃色品ノ適宜ヲ混シ、隨意ノ色料ヲ製ス。蓋シ使
 用ノ目的ニ從テ、其原品ヲ異ニス。左例ノ如シ。

第一 鬱金或ハ山梔子ト紅或ハ辨柄朱ヲ適宜ニ混シ、飲食物及ヒ玩
 弄品ノ着色料トス。

第二 黃色ノ染料ニ蘇木乃至麻仙他ヲ適宜ニ混和シ、應用ノ止色劑
 ヲ以テ數多ノ染料トス。

第三 石黃或ハ煎シ、梔子適宜ノ辨柄朱ヲ混和シ、錦繪等ノ木版摺ニ

用ユ
 第四 藤黄或ハ煎シ楠ニ猩圓紙或ハアコリン紅色料ヲ混シ彩畫ノ用ニ供ス

第五 石黄或ハ黄鉛ト辨柄朱ヲ混シ膠液ト混和シ諸多ノ彩色料トシ油類ト混和シハ油繪ノ彩色銅版石版ノ彩色摺印肉等ニ用ユ

第六 石黄ト水干丹ヲ混シ漆ヲ加ヘ煉和シ漆器ノ彩色料トス
 以上ノ他此部ニ属スル色料ヲ得ント欲スレバ右ニ準シ隨意ノ色料ヲ配伍ノ製スルヲ得ベシ

青色ノ部

○岩紺青

異稱 洋名ハ Lazuli. ト云又タ扁青ト稱ス
 性分 亞兒密紐母那篤留母加爾叟母ノ珪酸摺ト那篤留母加爾叟母ノ硫酸鹽及ヒ硫化物ヨリ成ル

産所及性質 支那止百里波斯南米國等ニ産シ本那コテハ陸奥國北郡恐レ山ノ地獄谷ヨリ産出スルモノヲ多シトス藍青色ノ細キ

結晶ニシテ他ノ礦石ニ混有スルモノヲ破碎シ淘汰シテ土砂ヲ去除ス最モ貴重ノ青色顔料ナリ

用方 價格貴キヲ以テ畫工及ヒ佛像工ノ用ユルノミ

○岩群青

性分 未ダ探究ヲ得ズト雖モ恐ラクハ Sapphir. 或ハ Chrysocholla. ナルベシ

産所及性質

各地ノ諸山ヨリ花崗石ニ附着シテ産出ス。形色岩
紺青ニ仿佛タリ。採集ノ法方又々岩紺青ト同シ。

用法

價格貴キヲ以テ畫工佛師等ノ用ユルノミ。

○白群青

製法及性質

岩群青ヲ研磨シ淘汰ノ最モ微細ノ粉末トシタ
ルモノニ鈍白青色ノ顔料ナリ。用路原品ニ同シ。

○サッピール

Sapphir.

性質

亞兒密紐母及ヒ酸素ヨリ成ル。

産所及性質

他ノ鑛物ニ附着シ火山近傍ニ産ズ。光輝アル天
青色ノ結晶体ナリ。

○珪酸孔雀石

Chrysocolla.

劇品

性質

珪酸及ヒ酸化銅ヨリ成ル。

産所及性質

各地ノ銅山ニ産ズ。天青色ニシテ光輝アル無品ノ
体ナリ。

用法

以上二品ハ坊間ニ販賣スル岩群青ニ仿佛タル品ニシテ恐ラク
ハ混稱スルモノナラン。

○群青

異稱

人造扁青ト稱シ洋名ハ Ultramarine ト云

製法及性質

岩紺青ニ同シ。綠色ウルトラマリオンニ適量ノ硫黄ヲ混和シ
坩

坭ニ納レ大氣中ニ煨キ青色ニ變ズルヲ度トシ放冷シタル后チ粉末シ
製スル天青色ノ顔料ニシテ水及ヒ酒精ニ溶セズ火熱ニ觸ルモ變色スル
トナシ坊間ニ販賣スルモノハ概テ獨乙國或ハ英國ヨリ製出スルモノ
ニシテ數種アリ

用方 膠液或ハ植物粘液ニ混和シ諸多ノ彩色ニ用ユ又タ稀ニ下等
陶器ノ着色料トス

○青黛

異稱 ○藍 ○靛 ○靛等ト云ヒ洋名ハ Indicum 又ハ Indigo.
稱ス

性分 インジゴ藍素インジゴ紅素インジゴ褐素ヨリ成
製法及性質 Indigofera. 草藍チ數日間水中ニ浸シ置キハ一種ノ

酸酵チ醸シ其液黄色トナル此液チ屢々攪拌シ大氣ニ接觸セシムレバ
漸次ニ酸化シ藍色ノ粉末トナリ器底ニ沈降ス之ヲ採集シ乾固セシモ
ノモノ歐洲製ノ上品ハ骰子形或ハ不整ノ片塊ニシテ暗青色ナリ之ヲ
堅硬ノ盤上ニ摩擦スレバ銅様赤色ノ光輝チ有スル條線チ呈ス我大坂
地方ヨリ製出スル吉印或ハ上印等ノ記銘チ附セル青黛ハ半球形ニシ
暗青色ナリ品位最モ下等ニシテ多量ノ雜物チ含有シ同等ノ工用ニ供ス
ル一克ハズ

用方 葡萄糖或ハ飴チ水ニ溶シ之ニ青黛及ヒ灰汁チ和シ適度ノ熱
チ與ヘ煮沸スレバ青色脱シテ淡黄色或ハ黃褐色ノ液トナル之ヲ絹布
ニ浸シ暫時ノ后チ絞リテ大氣ニ曝セバ漸々酸化スルニ從ヒ藍色チ呈
スニ至ル

○和製インジゴ

製法

前法ニテ製スルノ他菘藍玉ヲ以テ藍染シタル綿布ノ截片ニ
 灰汁及ヒ鉛ヲ混シ鐵釜ニ納レ煮沸スレハ黃色乃至黃褐色ノ液トナル
 之ヲ氣中ニ於テ屢々攪拌スレハ液面ニ水泡ト共ニ藍分ヲ浮遊ス之ヲ
 汲ミ取リ沈底セシメ灰乃至砂ヲ納レタル器中ニ紙及布ヲ置キ其藍澱
 ヲ納レ水分ヲ除去ス

○ 棒藍

ハ藍澱ノ乾燥シタルモノヲ膠液ニテ適宜ニ煉リ壹匁
 形五分形等ノ棒狀ヲ造リ記印ヲ押シ乾固シタルモノナリ蓋シ方今
 ハ唐藍ヲ混シ製スルヲアレバ購入ノ際宜ク注意アルベシ

○ 板藍蠟

藍澱ヲ板形トシ乾燥セシモノナリ

○ 粉藍蠟

藍澱ヲ乾固セシメ研末シタルモノコソ暗青色ノ
 粉末ナリ

○ 藍蠟

ハ藍澱ニ澱粉糊ノ如キヲ混和シ其量ヲ増スモノニシテ
 品種類等アリ且ツ最下品ニ至リテハ羅格烏特製ノ擬藍乃至唐藍ヲ
 混入シタルモノアリ

○ 玉藍蠟

藍蠟ヲ粒形トシ乾燥シタルモノナリ

用方

藍棒及ヒ玉藍蠟ハ畫工及ヒ上繪師等ノ彩色料ニシテ板藍蠟及
 ヒ粉藍蠟ハ蠶糸ニ極メテ薄キ青色ヲ帶サシムル染料ニ用ユルヲ多シ
 トス藍蠟ハ用方最モ廣ク一般ノ染料ニ供スルノ他陶漆器ヲ除キ總テ
 ノ彩色料トス

○ 菘藍玉

主用分

インシゴ藍素ナリ

産所及製法

産所 莖ヲ除去シ乾燥セシ蓼藍ヲ粉碎シ適宜ノ濕氣ヲ與ヘ蓼藍ニテ覆ヒ概テ十日間チ放置シ再ヒ粉碎シ濕氣ヲ與ヘ前ノ如ク放置スルコト又十日間ノ后チ塊チ碎キ木臼ニテ搗キ交ゼ秤量概テ百匁程ノ球形トナシ日光ニ曝シ乾燥セシメ之ヲ室中ニ疊積シ適宜ノ濕氣ヲ與ヘ置片ハ凡ソ七日間ノ后チ自然ニ醱酵チ起シ安謨尼亞瓦斯ヲ發シ日チ經ルニ從ヒ漸々乾燥ス多クハ阿波地方ヨリ製出ス藍黑色不整ノ隋圓形ニシテ最モ賞用スル藍色ノ染料ナリ

用方

本品チ碎粉シ煮沸シタル灰汁ニ入レ密閉シテ僅ニ温熱ヲ與ヘ凡八時間ノ后チ醱醞ノ兆チ顯スチ待テ之ヲ攪拌シ石灰ノ適宜チ混シ攪回シテ放置スルコト二三時間ノ后チ其液チ以テ綿布チ染メ緑黄色トナリ空氣ニ觸ルニ從ヒ漸々藍色チ呈スルチ見レバ完ク其度チ得タルモノトス若シ其綿布四五分時チ經ルモ緑黄色依然トシ變ゼザレハ

石灰ノ不足ナル徴ナリ故ニ再ヒ石灰ノ適宜チ加フベシ又石灰ノ過量ナルハ藍色ノ液トナリ染品鼠色チ生ズルノ患アレバ硫酸ノ適量チ加ヘ過剰ノ石灰チ中和セシメノ適度ノ染料トシ諸多ノ藍染ニ用ユ

○インジゴ藍素

Indigblau

性方

炭素 十六原子 水素 十原子 窒素 二原子 酸素 二原子 ノ抱合物

製法及性質

葡萄酒酒精及ヒ苛性曹達ノ混合溶液ニ「インジゴ」ヲ混入シ適度ノ熱チ以テ煮沸スレバ淡黄色乃至帶黄褐色ノ液トナル之ヲ密閉ノ器ニ納レ静置シテ其液ノ清澄シタル部分チ二重曲管チ以テ別器ニ取り數回攪拌スレバ漸々酸化シ藍色粉末狀トナリ器底ニ沈降ス之ヲ濾別シ乾燥スルモノナリ又適度ノ熱チ以テ「インジゴ」

ヨリ昇華セシメ製スルアリ甲法ニテ製シタルモノハ暗藍色ノ粉末ニ
ノ乙法ニテ製スルモノハ紫紅色ノ結晶体ニシテ銅様ノ光輝ヲ有ス
用方 試験用ノ他ハ概ネ尋常インジゴ「チ」代用ス

○インジゴカルミン Indigoearmin

性分 インジゴ第二硫酸及ヒ加里乃至曹達ヨリ成ル

製法及性質

強硫酸ニテ「インジゴ」藍素ヲ溶解シ蒸溜水ヲ以
テ稀釋シ之ニ炭酸加里母或ハ鹽化曹肖母ヲ加ヘ中性ナラシムル
生ズル藍澱ニソ水ニ溶シ易シ外見稠度上製ノ藍蠟ニ彷彿タリ最モ美
麗ナル天青色ノ染料ナリ

用方 諸多ノ染料ニ供スルノ他畫工彩色料トス

○ラッカムス Lacca musci

産所及製法

無生鳥近傍ノ海中岩石上ニ生ズル Rocella
Inchotria 一稱ス。苔或ハ歐羅巴中部ヨリ北部ノ古キ樹木特ニ松樹類
ノ上部ニ生ズル Lecnura tartarea Ach. 一稱スル。苔ヲ粉末トシ石灰乳ヲ加
ヘ温浸シ布ヲ以テ濾シ其液ニ再ビ石灰乳ヲ加ヘ煮沸スル。一ニ二時間
ノ后ニ炭酸曹達及ヒ礫砂精ヲ加ヘ再ヒ濾別シ其液ヲ適度ノ温ヲ與ヘ
置。一四五日間ニシテ鹽酸ヲ加レハ澱ヲ生ズ之ヲ採リ乾燥シタル金屬様
ノ光輝ヲ有スル結晶様ノ粉末ナリ坊間ニ販賣スルモノハ義布斯ノ如
キモノヲ混シ散子形或ハ圓錐形トス暗藍色ニシテ本邦製ノ玉藍蠟ニ仿
佛タリ

用方 酒精ニ溶解シ種々ノ着色料トス

○薄藍 艶羅ト通稱ス

製法

青黛ニ適宜ノ白土ヲ加ヘ礮ナ以テ密ニ煉和シ方形トシテ乾固セシモノニ青白色ノ顔料ナリ蓋シ方今ハ唐藍ヲ混シ製スルモノアレバ宜シク注意スヘシ

用方

膠液或ハ植物粘液ニ混和シ諸多ノ彩色料トス

○ミロリブル

milori blue.

本品ハ未ダ賞用者少ク從テ舶齋稀ニシテ製法性分ハ未ダ探究ヲ得ル克ハズ其形狀ハ殆ンド唐藍ニ類シ光輝最モ鈍ク油類ト混和シ銅版及ビ石版等ノ藍色摺ニ用ユ

○ベール

Blue.

毒 品

異稱

○蘭口ベル ○金ベル ○濃ベル ○ベレンスト 略稱ス

性分

鐵及ヒ青素(C₂)ヨリ成ル

製法及性質

黄色血滷汁摺ニ摺化第二鐵ヲ加レバ美麗ナル深藍色ノ沈澱ヲ生ズ之ヲ採集シ蒸氣温ニテ乾固シ長方形トス外面ハ布目アリ之ヲ破碎スレバ紅紫色銅樣ノ光輝アル暗藍色ノ体ニシテ溶解スレバ美青色ノ染料トナル坊間販賣スルモノハ獨乙國或ハ英國ノ製造ニ係ル一斤入紙包ノ五十個ヲ亞鉛罐ニ納レ二罐即チ百斤チ一櫃トシテ輸入ス品種最モ多シ

用方

チキサリツアシド乃至硫酸ニ溶解シ諸多ノ染料ニ供ス又タ水ニ浸シ礮ヲ以テ煉挽シ柔軟トシタルモノヲ煉ベル或ハ挽ベルト稱ス染料ニ供スルノ他木版ノ摺物及諸般ノ彩色ニ用ユ

○薄ベル

唐口ベルト通稱ス

性分及製法

未ダ探究ヲ得ザレドモ支那地方ニ於テ葉若ノ着色ニ使用スベシ禁忌ス之ニ由テ推考スルニ恐ラクハ粗製ノ「インジコ」ナルベシ往時支那國ヨリ輸入セシト雖ヒ方今ニ至テハ毫モ舶齋スルヲナシ其形色ハ唐藍ニ類シ光輝鈍ナルノミ本邦ニテハ唐藍ノ代用品トセリ

○花紺青

Leipzig

性分

滿俺、コバルト、鐵酸素、鉛、ボツタース、珪酸ヨリ成ル

製法及性質

藍ゴス及ヒ鉛製ノ玻璃ヲ混シ熔和ノ濃藍色ノ玻璃ヲ製シ之ヲ粉末シタルモノニソ外見岩紺青ニ仿佛タリ

用方

佛師或ハ畫家ニ於テ稀ニ岩紺青ノ代用ニ供スレヒ多クハ陶器ノ彩色料トス故ニ陶紺青ノ俗稱アリ

○藍ゴス

Asbolite

性分

滿俺、コバルト、鐵酸素ヨリ成ル

産所及性質

多クハ支那國ヨリ輸入スルモノニ鈍キ黒藍色或ハ藍黝色ノ不整ナル塊ナリ本品ハ自然産ノ品少カラスト雖ヒ坊間ニ販賣スルモノハ恐ラクハ人造品コノ多量ノ雜物ヲ混有スルモノナリ

用方

玻璃及ヒ陶磁器ノ藍色料ニ用ユルノミ故ニ畫燒青ノ稱アリ

○花田紙

藍紙ト通稱ス

主用分

無害ノ藍色素ナリ

Viola odorata

堇菜ノ開花ヲ待テ採集

シ絞搾^{シホリ}其藍汁^{アイシユ}ヲ取リ典具帖^{テンク}ト通稱スル紙^{カミ}ニ含マシムルモノ^フニ
 濕潤^{シホレ}セル黒藍色^{クロノイ}ノ紙^{カミ}ニ注意^{コトワツテ}貯藏^{タツラフ}スルニ非レバ黴^{カビ}ヲ生シ變色^{イロガリ}スル
 ノ患^{ウレ}アリ蓋^{カダ}シ本品^{コンシヤ}ハ一回染色^{ヒトタビソメ}スルモ水中ニ浸^{ヒタ}スキハ其藍色^{アイ}水中ニ溶^{トク}
 出^ダシ毫^{スコン}モ汚点^{ヨコレ}ヲ殘サズ之レ本品^{コンシヤ}ノ特異性^{コトナラトコロ}ニ染料^{ソノクサ}中此性^{コンセイ}ヲ有スル品
 ハ本品^{コンシヤ}及ヒ緋染^{ヒソメ}ノ二種^{ニシヨ}ナリ

貯藏法

晴天^{ヨキテンキ}ノ日太陽^{ダイヨウ}ノ光線^ヒニ當テ乾燥^{カラカシ}セシメ密閉^{ヒキフタ}ノ函^{ハコ}桐箱^{トウキヤウ}ヲ
 フニ納^イレ乾燥^{カラカシ}ノ場所^{トコロ}ニ藏^サムベシ但^{ヘンロ}シ片腦^{カクニ}ノ如キ乾燥^{カラカシ}ノ品^{モノ}ニ擴散^{ヒロガ}性^{セウ}
 アルモノヲ入^イレ外氣^{ソトノキ}ノ竄入^{イリコミ}ヲ防^フグヲ可^{ヨク}トス

用方

本品^{コンシヤ}ノ特異性^{コトナラトコロ}ニ基^{モト}キ上繪師^{ウラエシ}ニ於テ摸樣^{モヨウ}染^{ソメ}ノ下畫^{シタエ}ニ用^{ヨウ}ユ其法^{ソノシヤカ}
 水^{ミヅ}ノ適宜^{オキナク}ヲ注^{ツク}ギ藍色^{アイロ}分^{ブン}ヲ溶出^{トキダシ}セシメ其液^{ソノシユ}ヲ以テ隨意^{キマヒ}ノ摸樣^{モヨウ}ヲ畫^カキ其
 部分^{トコロ}ニ形糊^{カタノリ}ヲ附着^{ツケ}セシメ乾^{カラ}キタル后^{ノチ}應需^{オウキ}ノ染色^{ソメ}ヲナシ其後^{ソノノチ}水^{ミヅ}ニ
 洗淨^{アラヒ}スレバ形糊^{カタノリ}ノ部分^{トコロ}ハ藍色^{アイロ}モ脱^{ヌケ}シ染色^{ソメ}以前^{ソノイマ}ノ色^{イロ}白^{シロ}ナレテ殘^{ノコ}ス但^タシ

黴^{カビ}ヲ生^{シヨウ}シ綠色^{キナンド}ヲ帶^{チビ}タル品^{シヤ}ハ此作用^{ハタラク}ニ適^{オキ}セズト雖^{イヘド}モ變色^{ヘンシヨク}ノ后^{ノチ}凡^{ソノ}五十
 日間^{ニチ}以內^ノニ有^アテハ醋酸^{サクサン}ヲ加^クレバ再^{マタ}ビ藍色^{アイロ}ニ復^{フク}スルヲ以テ他^{サイシキ}ノ彩色^{サイシキ}ニ
 用^{モチ}ユルヲ得^ユベシ其他^{ソノホカ}飲食物^{シヨクモツ}ノ着色^{イロツケ}料^{リョウ}トス

○ 藍 粉

又淺黃粉^{アサキコ}ト云

本稱^{コントナヘ}ヲ附^フシ販賣^{ウリモノト}スル品^{シヤ}ニ數種^{イロ}アリテ性分^{セイブン}及ヒ製法^{セイホウ}ハ未^マタ確全^{タシカ}ト探究^{ケンクウ}
 スルヲ得^ユズ其類^{ルイ}左^{ヒダリ}ノ如^{ナリ}シ中賞用^{ナウシヨウモノ}スルモノハ左^{ヒダリ}ノ二品^{フタシヤ}トス

一 ピー コ ッ ク

Peacock.

本品^{コンシヤ}ハ鈍角^{ドンカク}ノ方形^{シカク}ニメ光色紺粉^{ヒカリイロコンコ}ニ類^{ルイ}シ水^{ミヅ}ニ溶^{トク}シ易^{ヤス}シ

一 ナー ヴ ァ イ ブ ル

Navyblue.

本品^{コンシヤ}ハ結晶^{ケツシヨウ}様^{ヨウ}ノ小塊^{カダマリ}或ハ粉末^{コナ}ニシテ紫褐^{ムラサキトビ}色^{ヒカリ}ノ光輝^{ヒカリ}アリ水^{ミヅ}ニ溶^{トク}解^{トカシ}スレハ

鈍紫色トナリ成工ノ作用ハ天青色ノ染料タリ

以上二種ノ他青口ノ紺粉ニ藍染粉ナル稱チ附シ販賣ス又々青竹粉及ヒ紫粉チ配伍ノ本品ニ類用ス

用方 諸多ノ彩色及ヒ染料トス

○アニリン藍素

Anilin blue.

Triphenylrosanilin ト 鹽酸ヨリナル

製法及性質

ニ適度ニ熱シ三フエノール化ロサニリンノ類ニ多量ノ「アニリン」チ加スルモノニメ水ニ溶シ難ク酒精ニハ容易ク溶解スル桔梗花色ノ染料ナリ但シ爰ニ用ユル「アニリン」ノ量不足ナルカ或ハ熱スルコト不充分ナルハ帶黃紫色乃至藍紫色ノ染料ヲ得ベシ

用方 酒精ニ溶シ諸般ノ染料及ヒ彩色料トス

○紺粉

性分及製法

詳細ニ探究スルヲ得ズト雖モ「アニリン」製ナル

トハ確知スル所ナレバ恐ラク「アニリン」藍素ノ變製品ナルベシ

品種及性質

本品ハ概チ獨乙國ノ製産ニシテ品等數種アリ皆ナ販賣者 居留外ノ標紙ニ由リ左ノ如ク通稱ス

通 銘	標 紙 ノ 記 名	外 見 ノ 概 略
向 鶴 紺 粉	XX Soluble Blue	紫藍色ノ光輝アリ
桃 太 郎 同	Waterblue	濃藍色ノ光輝ナリ

金日ノ出同	Pure Soluble Blue	右ニ同ク、輕キ体ナリ
長日ノ出同	Blue Green shade	紫褐色ノ光輝アリ
貳人立同	China Blue	右品ニ彷彿タリ
首印同	Pure Soluble Blue.	緑褐色ノ光輝アリ
器械印同	Soluble Blue	褐色ノ光輝アリ
蛙ゴロス同	全上	靛藍色ノ光輝アリ
五羽鶴同	Brilliant Blue	紫色ノ光輝アリ
以上ノ他尙オ數種アリ形状ハ不整結晶様ノモノ或ハ「カルメラ様ノ碎		

片或ハ粗末形ナリ器械印ハ赤色ヲ帶ル「強ク殆ンド紫色ニ近シ其他ハ概子桔梗花色ニシテ皆ナ水ニ溶解シ易キ染料ナリ

用方 諸般ノ染料及ヒ彩色ニ用ユ

赤青色乃至青赤色ノ部

此部ニ屬スルノ色ハ赤色及ヒ青色ノ適宜ヲ混和シ製シ得ルノ色ニシテ
 ○紫色 ○藤色 ○山鳩色 ○紫羅蘭色 ○桔梗色 ○花色 ○濃花色 ○紺色等ハ皆
 ナ之ニ屬ス

○ 紫粉

性分 青口ノ品ハ Triethylrosanilin (C₂₃H₂₅N₃) 及ヒ鹽酸或ハ醋酸等
 ノ化合物或ハ Triethylrosanilin (C₂₅H₃₁N₃) 及ヒ鹽酸或ハ醋酸等ノ化合
 物ニシテ赤口ノ品ハ mauvein (C₂₇H₂₄N) 及ヒ硫酸ナリ

記 念 碑 同	Best Violet.
柳 獅 子 同	Violet First Quality
ふ 福 印 同	Violet Nonplus ultra.
化 鳥 印 同	Japan Violet.

右種類ノ他○新器械印○寐獅子印○大鶴印○向ヒ鳥印○扇地紙印○
 唐草印○虎印○千羽鷺印○柳人形印○五羽鶴印○立鶴印○寶船印○
 神后印○象印○麒麟印○岩鷺印等ニシテ此他新名ノ品ハ枚舉スルニ遑
 アラズ形状ハ概テ不整ノ塊ニシテ鮮綠色或ハ褐綠色ノ光輝アリ暑熱ニ
 遇ハ稍ヤ柔軟トナル水ニ溶解シ易キ紫色ノ染料ナリ
用方 水ニ溶解シ百般ノ染料及ヒ彩色料トス又々酒精ニ溶解シ假

漆ニ混和シテ用ユルコトアリ

○紫水

産所及製法 各地ニ野生スル蔓草艸名未ダ探ノ實ノ熟スル
 ナ待テ之ヲ採集シ麻布ノ囊ニ入レ壓搾シテ製取スル汁ニシテ赤紫色ノ
 液ナリ往時ハ武務川越地方ヨリ製出シ多ク賞用セシト雖ヒ「アニリン
 製紫」ノ渡來セシヨリ需用者ヲ減シ方今ニ至テハ皆無製出スルコトナリ
用方 本品ハ日チ經ルニ從ヒ變色スルモノニ付染料ニ用ヒズ管ニ
 花田紙ト混和ノ臨時用ノ彩色料トナスノミ

○紫根

主用分 紫根素ナリ

産所及性質

各地ニ生ズル植物 Lithospermum Officinale L.

種ノ根ナリ外皮ハ紫黒色内部ハ白色ニシテ管狀ナシ水ヲ以テ煮沸スルモ其主用分ヲ溶出セズ酒精ニ浸出スレバ主用分ハ悉ク溶出シ鮮紅色ノ液トナル

用法

碎挫セルモノニ水氣ヲ與ヘ久時濕地ニ放置シ自然醱酵スルヲ待テ灰汁ニテ煎出シ残渣ヲ去リ明礬ヲ止色劑トシ紅紫色ノ染料トス又タ臨時ニ使用スルキハ酒精ニ浸シ鉛糖ヲ止色劑トシ用ヒ或ハ亞爾加里剝蔕亞斯ヲ混和シ用ユ

紫根素

製法及性質

依的兒或ハ酒精ニテ紫根ヲ浸出シ其液ヲ取リ微温ニテ蒸發シ殘留セシモノヲ苛性曹達液ニ溶シ之ニ鹽酸ヲ加レバ黒褐色トナリ沈澱ス之ヲ濾別シ水ヲ以テ洗淨シ乾燥シタルモノニシテ黒紅色無形ノ粉末ナリ水ニ溶セズ依的兒或ハ酒精ニハ溶解シ赤色ヲ呈シ炭酸加里ニ溶解スレバ紫色トナルノ染料ナリ

紫花

Cudbear

産所

各地ノ海岸岩石上ニ生ズル Lecanora tinctoria 種屬ノ菌苔ヨリ製ス用方未タ探究ヲ得ズ

羅格烏特

異稱

羅甸語ニテ Lignum Campechianum 獨乙國ニテハ Blanco Z. 英國ニテハ Logwood. ト云フ譯シ青木○坎百設木等ト稱ス

主用分

Haematoxylin 及ヒ Haematin ナリ

產所及性質

米國ノ熱帶地方及ヒ西印度近傍ノ各島ニ繁茂スル Haematoxylum Campechianum. ト稱スル巨木ナリ此巨木ハ生長速カナルモノニシテ高サ三丈乃至四丈許トナリ枝ハ直射シ幹ハ高サニ比スレバ太カラズ外皮ハ灰茶褐色ニシテ内皮ハ淡黄色ナリ木心ハ赤黄色ニシテ緻密ナル木質ナリ坊間ニ販賣スルモノハ外皮ヲ去リモノノ種類多シ其上等ニ位スルハ西班牙羅格烏特及ヒ「シヤマイカ羅格烏特」ノ歐羅巴諸國ニテ販賣スルモノハ概テ三四尺ノ割木蘇木ノナリト雖モ本邦ニ渡來スルモノハ概テ細カニ割リ刻ミタルモノニシテ新鮮ノモノハ赤黄色ナリト雖モ日ヲ經ルニ從ヒ外面黒色ヲ帶ビ遂ニ暗褐赤色トナル水或ハ酒精ニ色ヲ溶出シ赤色トナリ止色劑ノ種類ニ從テ紫色藍色黒色ノ染料トナル

用方

灰汁剝篤亞斯或ハ炭酸曹達ノ少量ヲ加タル水ニテ煎出シ止

色劑ニ硫酸亞鉛ヲ用テ赤紫色ニ染メ鉛糖或ハ膽礬ヲ用テハ紫藍色ヲ染メ硫酸鐵ヲ用テハ藍黝色ヲ染メ之レニ重格魯母酸加里ヲ加ヘ眞黒色ヲ染ルニ用ユ

○羅格烏特越幾斯

異稱 洋名ハ Extractum haematoxyli 又 Extract of Campeche. 又 Extract of Logwood. ト云フ譯ノ坎百設越幾斯又ハ青木越幾斯ト云フ

製法

碎挫シタル羅格烏特ヲ煎出シ残渣ヲ去リ其液汁ヲ蒸縮シ適宜ノ熱度許ヲ以テ水分ヲ蒸發シ乾固セシモノニシテ褐黒色ノ塊ナリ坊間ニ販賣スルモノハ原種ノ產地ニテ製造シ概テ五拾六磅ヲ納レ壹函トシテ渡來ス其品種多シト雖モ現今ニテハ Coking 商會ヨリ販賣スル品ヲ賞用スル者多シ蓋シ本品ハ最モ純製ノモノハ壹斤ヲ以テ木

ノ六拾五斤許ニ代用スベキモノト雖也 通常品ハ麥糖ノ如キモノヲ雜和セシモノニ付キ漸ク三斤或ハ四斤許ノ作用ヲナスノミニヨ加ルニ其雜和物ノ爲ニホノ煎汁ニテ染色シタルモノニ比スレバ其色澤大ニ劣レリ

用方

温湯ニ溶解シ 羅格烏特煎汁ノ代トス

○ヘマトキシリン

Haematoxylin

性分

炭素 十六原子 水素 十四原子 酸素 六原子 ト水 三分子 ノ抱合物

製法及性質

羅格烏特ノ碎挫シタルモノヲ依的兒ニテ浸出シ 滓渣ヲ去リ 蒸發ノ製スルモノヨ淡黄色ノ光輝アル結晶柱狀或ハ方形ニシテ 冷水ニ溶シ難ク 温湯及ヒ酒精ニ溶解シ 僅ニ黄色ヲ帶ビ 亞爾那

里液ヲ混ズレハ赤色ヲ呈ス之レ Haematin ニ化成シタルモノナリ

用方

温湯ニ溶解スレバ 羅格烏特煎汁ノ作用ト同シ

- 櫛 皮 *Oak-bark.*
- 刺 答 尼 亞 *Ratany-root.*
- 綿 馬 根 *Fern-root.*
- 石 榴 樹 皮 *Pomegranat bark.*
- 石 榴 根 皮 *Force deracine.*

右五種ノ植物ハ鉄鹽ヲ止色劑トスレバ 藍色ヲ呈スルノ鞣酸ヲ含蓄スルヲ以テ 羅格烏特ニ代用スルヲ得ベシト 雖也 産額多カラザルニ由テ 未ダ賞用スル者少シ

○紫ゴス

性分及産所 各地ノ滿俺鑛山ヨリ産シ外見滿俺ニ類シ其性分ハ未ダ探究ヲ尽サズト雖ヒ恐ラクハ滿俺ノ純粹ニ近キ一種ナルベ

用方 極微ノ粉末トシ白玉軟性ノ粉ニ混和シ樂焼陶器ノ彩色料ト

以上各種ノ他赤色品ト青色品ノ適宜ニ混シ隨意ノ色料ヲ製ス蓋シ使

- 第一 紅ト最上ナル藍蠟或ハ花田紙ノ藍汁トテ配伍シ飲食物及ヒ玩弄品ノ着色料トス
- 第二 「アコリン紫ニ蘇木液ヲ和シ或ハ藍染粉ヲ上染トナシ應用ノ

止色劑ヲ用ヒ染料用トス

第三 麻仙他及ヒ唐藍ノ二品ヲ配伍シ適應ノ色ヲ造リ木版摺物ノ彩色料トス

第四 猩圓紙及ヒ藍棒ヲ混和シ畫工ノ彩色料トス

第五 西洋朱及ヒ「ミロリブルー」ヲ混和シ油類ト混和シ油畫ノ彩色或ハ銅石版ノ彩色摺ニ用ユ

第六 摻化金或ハ酸化鐵ト箇拔爾篤或ハ花紺青ノ適宜ヲ混シ陶磁器ノ紫色料トス

以上ノ他此部ニ屬スル色料ヲ得ント欲スレバ右ニ準シ隨意ノ色料ヲ配伍シテ製スルヲ得ベシ

黄青色 至 青黄色ノ部

此部ニ屬スルノ色ハ黄色及ヒ青色ノ適宜ヲ混シ製シ得ルノ色ニシテ

枸櫞黃色 ○ 朽葉色 ○ 南京茶 ○ 橄欖色 鶯茶 ○ 鵝茶 ○ 綠色 艸色 ○ 松葉色
○ 青竹色 ○ 濱淺黃 ○ 滄海色等 ハ 皆ナ之ニ屬ス

○ 岩 綠 青

malachite.

劇 品

性分

炭酸及ヒ銅ノ抱合物ニシテ稀ニ砒素ヲ含有ス

產所及性質

各地ノ銅山ヨリ産ズ本邦ニテハ越前國大野及

ヒ羽後國秋田等ヨリ産出スルチ多シトス暗綠色或ハ綠色ノ玻璃様ナル光輝アル塊ニシテ破碎シテ粉末トセシ綠色ノ顔料ナリ

用方

諸多ノ彩色料ニ供シ又ハ陶磁器ノ彩色料トス

○ 岩 白 綠

劇 品

製法及性質

礬ヲ以テ岩錄青チ水挽ニ極微ノ細末トシ乾燥

用方

シタルモノニシテ白綠色ノ粉末ナリ時トシハ板形或ハ粒形ノモノアリ

○ 花 綠 青

毒 品

異稱

洋名ニテ Schein farther green. ト云フ又々 Englishgreen (英國綠)

性分

亞砒酸醋酸及ヒ銅ノ三種ヨリ成ル

製法及性質

鹽基性醋酸銅及ヒ亞砒酸銅ヲ混和シ製スルモ

ノニシテ重キ粉末狀ナル鮮綠色ノ顔料ニシテ坊間ニ販賣スルモノハ歐羅巴各地ヨリ渡來スルモノナリ

用方

膠液亞羅比亞護膜液及ヒ植物粘液海蠶角等ニ混和シ諸般ノ

彩色ニ用ユ

○花白綠

毒 品

性分及製法 未ダ探究チ得ズト雖ヒ恐ラタハ醋酸銅液ニ亞
 砒酸加里液及ヒ白粘土ヲ混和シ製スルナランカ
性質及用方 重キ粉末狀ナル白綠色ノ顔料ニシテ坊間ニ嚮グ
 モノハ概テ歐亞各地ノ製産品ナリ用方花録青ト同一ナリ

○亞砒酸銅

毒 品

異稱 洋名チ Scheele's Green. 之ヲ譯シ悉肱列綠ト云フ又タ鐵綠ト
 略稱ス

性分 銅三原子 砒素二原子 酸素六原子 ノ抱合物ナリ
製法及性質 亞砒酸加里ノ溶液ニ硫酸銅ノ溶液ヲ混和シ沈

澱ヲ生ゼシメ濾別シ乾燥シタルモノニシテ美麗ナル綠色粉末狀ノ顔料
 ナリ用方花録青ニ同シ

○蒲龍斯勿乙吉綠

劇 品

製法及性質 砒砂三分ヲ水ニ溶解シ銅箔二分ヲ投入シ密封
 ノ數日間ヲ經レハ銅箔ハ溶解シ沈澱ヲ生ズ之ヲ濾別シ乾燥シタルモ
 ノニシテ粉末狀ノ綠色顔料ナリ用方花録青ニ同シ

○綠色ウルトラマリン

性分 加爾基礬土曹達珪酸硫黃ノ五種ヨリ成ル
製法及性質 陶土硫黃木炭及ヒ炭酸曹達ノ四品ヲ混シ坩堝
 ニ續レ密封シ煖熱スレバ綠色ノ塊トナル之ヲ研末シ製スルモノニシ

暗綠色粉末狀ノ顔料ナリ 用方花録青ニ同シ

○箇拔爾篤綠

劇品

Limans green リンマンズ氏綠又ハ Cobalt green. ト稱ス

異稱 亞酸化箇拔爾篤及ヒ 酸化亞鉛ヨリ成ル

製法及性質 水酸化箇拔爾篤及ヒ 亞鉛華ノ適量ヲ混和シ 坩ニ續レ 密閉ノ灼熱シ(火熱ノ強キニ從テ 綠色ヲ增加ス 放冷セシ 研

末シタル 綠色ノ顔料ナリ

用方 油類ト混和シ 油畫ノ彩色料トシ 又ハ 綠色ペンキヲ製スルニ 用ユ

○格魯母綠

Chrome Green. 毒 品

製法及性質 黃鉛及ヒ 唐藍ノ二品ヲ適宜ニ混和シ 研磨シ 製スル 鮮綠色ノ顔料ナリ

用方 膠液或ハ 油類ト混和シ 諸般ノ彩色料トシ 其他銅版石版木版 等ノ彩色摺ニ用ヒ 又ハ 印肉ノ製煉ニ用ユ

○青 漆

毒 品

製法及性質 石黃及ヒ 上製粉藍蠟ノ適宜ヲ混和シ 研磨シ 製スル 綠色ノ顔料ナリ 坊間ニ嚮ク品ハ 概ネ 石黃ノ製造家ヨリ製出スル

モノニシテ 現今費用スル品ハ ○葡萄印 ○笹印 ○極天印 ○天印 ○東榮印 ○艶印 ○輝印等ニシテ 其他數種アリ 本品ヲ荏ノ油ヲ適宜ニ蒸發シ 濃厚トシタルモノニ煉和シ 販賣品トスルモノアリ 之ヲ煉青漆ト稱ス

用方 格魯母綠ニ同シ

○ 綠 青

Verdigris.

劇 品

性 分

鹽基性炭酸銅及ヒ水酸化銅ノ混雜物ニシテ新製ノモノハ鹽基性酢酸銅ヲ混有ス又々稀ニ砒石ヲ含有スル品アルヲ以テ務省衛生局ヨリ御報告アリシ綠青試驗ノ成績表ヲ拔萃シ左ニ掲載ス

板流シ綠青 (煉綠青ヲ板形トシ乾固セシモノ)

上森印 多量ノ銅ト稍ヤ多量ノ砒石ト含有ス

非森印 同

杉 印 多量ノ銅ト少量ノ砒石ト含有ス

若松印 多量ノ銅ト稍ヤ多量ノ砒石ト含有ス

粒 綠 青 (煉綠青ヲ粒形トシ乾固セシモノ)

上森印 多量ノ銅ト稍ヤ多量ノ砒石ト含有ス

杉 印 同

若松印 同

三笠印 同

非森印 多量ノ銅ト痕跡ノ砒石ト含有ス

粉 綠 青 (煉綠青ヲ乾燥シ粉末トセシモノ)

粉綠青 多量ノ銅ト少量ノ砒石ト含有ス

製 法 及 性 質

及ヒ「フスマ」小麥粉ヲ製取本邦ノ製造法ハ概テ左ノ法ヲ用テ即チ銅屑
モ可ニ納レ濕地ニ放置シ數日間概テ半ノ后ヲ淘汰ノ未ク化成セザル
銅分ト既成ノ銅線トヲ別ケ水分ヲ除去スルモノニシテ之ヲ礮ニテ煉磨
適宜ノ稠トシタルモノヲ煉綠青ト云フ之ヲ板形トシ或ハ粒形トシ
又ハ粉末狀トシタルモノニシテ東京地方ニテ賞用スルモノハ○唐松印

○松印 ○若松印 ○小松印 ○本京印 ○元京印等ナリ就中最上ナル品ハ
唐松印ノ摺板形トス

用方 鋳工ニ於テハ鑛屬製器物ノ色出シヨ用ヒ又ハ膠液或ハ植物
粘液ニ混和シテハ諸色ノ彩色ニ供シ醋酸乃至食醋ニ溶解シハ獸骨及
ヒ角類ノ着色料トシ其他陶磁器ノ燒漆料トス

○鹽基性醋酸銅

Cuprum Subaceticum 劇品

性分 醋酸及ヒ酸化銅ヨリ成ル

製法及性質 板銅ニ醋酸蒸氣ヲ接觸セシムレハ銅板面ニ綠
色ヲ生ス之ヲ洗滌シ乾燥セシモノニシテ粉末狀ナル綠色ノ顔料ニシテ用
方綠青ニ同シ

○青粉

製法及性質 野菜物ノ鮮葉大根ノ葉及チ刻ミ乾燥シ粉末ト
シ大豆ノ粉末ト混和ス坊間ニ販賣スルモノハ上製ノ粉藍蠟ニ適宜ノ
鬱金末及ヒ大豆ノ粉末ヲ混和シタルモノヲ多シトス暗綠色ノ粉末ニ
シテ貯藏ニ注意セサレバ變敗ノ使用ニ供スルヲ克ハズ故ニ晴天ノ際
乾トシ密閉ノ器ニ納レ乾燥ノ場所ニ貯フベシ

用品 本品ハ飲食物ノ着色ニ用ユルノミニシテ他ノ彩色ニ使用スル
ヲ得ズ

○萌黃粉

(本稱ヲ唱フル品ニ左ノ二種アリ)

○黃勝萌黃粉

本品ハ獨今ニ至リテハ舶齋スルヲ稀ナリト雖ヒ往年渡來セシ品ヲ藏
スルノ家アリ

○ 藍勝萌黃粉

異稱 青竹粉或、濱淺黃粉ト稱ス
性分及製法 未ダ探究ヲ得ズト雖モ使用上ノ成績ニ就テ推考スルニ恐ラクハ沃度綠素結晶ノニ蔗糖或ハ「デキストリン」等ヲ混和シ又ハピクリン酸及ビ「ロサニリン」鹽基ノ化成功ナランカ
性質及品種 本品ハ歐羅巴各地ノ製産ニシテ品等數種アリ皆十販賣者居留外國商館ノ標紙ニ因リ左ノ如ク通稱ス

通稱	標紙ノ記名	外見ノ概略
寶船青竹粉	malachite green.	綠色鱗屑狀ノ結晶ナリ

金日ノ出同	Green Crystals.	同様にナリ
ニッ鳥印同	Finest diamond green.	綠光アル苔片狀ナリ
馬獅々印同	Diamond green.	褐色ノ光アル方柱晶ナリ
船カケ印同	China green.	茶褐色ノ粉末ナリ
岩鷲印同	Victoria-green.	黝褐色ノ粉末ナリ
金鷲印同	Spring green.	黝綠色ノ粉末ナリ
向鳥印同	Acid green.	鈍綠色ノ粉末ナリ
桃太郎同	malachite green	紫褐色ノ粉末ナリ

帆船印同	Night green	暗綠色ノ粉末ナリ
大鶴印同	Green Soluble	靑色ノ粉末ナリ
燒ゴロス同	methyl-green	靑藍色ノ粉末ナリ
七福神印	Victoria green Finest Crystals	綠色結晶様ノ粗末ナリ

右種類ノ他○神后印○立人形印○扇地紙印○墨龍印○千羽鷺印○二人立印○唐草印○風景印○象印等ニシテ此他新銘ノ品ハ牧擧ニ違アラズ最上品ハ結晶体ニシテ濕地ニ置モ潮解スルノ患ナシト雖モ粉末状ヲナス下等品ハ乾燥ノ地ニ置モ開口シタル器ニアリテハ漸々濕リテ受ク梅雨ノ期ニ有テハ時トシテ潮解スル品アリ宜ク注意スベシ以上記スル如ク品種數多アリテ外見ニ差異アリト雖モ何レモ水或ハ酒精ニ容易ク溶解シ帶綠ノ靑色ヲ呈スルニ至テハ皆十同一ナル作用ヲナスモノナリ

用法 諸般ノ彩畫用ニ供シ又ハ黃染粉ヲ下染トシ眞綠色ノ染料トシ用ユルコト多シ

○沃度綠素

Amurin green.

性分 炭素 廿五原子 氷素 三十七原子 窒素 三原子 沃度 二原子 ノ抱合物ナリ

製法及性質 醋酸ロサコリン一分沃度化メチール二分メチールアルコール三分ノ三種ヲ混和シ適度ノ熱ヲ以テ化成セシムルモノニシテ綠色ノ光輝ヲ有スル柱状ノ結晶体ナリ又タ沃度ニ代ルニビクリン酸粉ヲ用ユルモ一種ノ綠色染料ヲ製シ得ベシ

○ 萌黄玉

製法及性質

濃綠色ノ斑璃ヲ製シ粉末トセシモノニ淡綠色ナリ
用方 陶器ノ彩色ニ用ユルノミ
以上各種ノ外黄色品ト青色品ノ適宜ヲ混シ隨意ニ此部ノ色料ヲ製ス
ルヲ得ベシ蓋シ使用ノ目的ニ從テ其原用ノ撰品ヲ異ニス即チ右例ノ
如シ

第一 山梔子或ハ鬱金ト藍紙或ハ上製ノ藍蠟トヲ適宜ニ混シ飲食
物及ヒ玩弄品ノ着色料トス

第二 苾安或ハ黄染粉ト菘藍玉製ノ藍汁或ハ青竹粉ノ二色ヲ混セ
ズ一色ツ、兩度ニ染ム織毛絹糸綿麻共ニ之ヲ用ユ

第三 藤黄或ハ煎シ梅ト唐藍或ハ青竹粉ノ適宜ヲ混シ諸般ノ彩畫
料トス

第四 石黄或ハ黄鉛ト唐藍或ハ「ミロリブルー」ノ適宜ヲ混シ水ニテ
煉和シハ木版ノ彩色摺ニ用ヒ膠液或ハ油類ト混シハ諸般ノ
彩色及セ銅版石版等ノ彩色摺ニ用ユ

第五 酸化銅或ハ萌黄玉ト安質母尼或ハ黄玉ノ適宜ヲ混シ陶磁器
ノ燒畫料トス

以上ノ他此部ニ屬スル色料ヲ得ント欲スレハ右ニ準シ適應ノ品ヲ配
伍ノ隨意ノ色料ヲ製スルヲ得ベシ

黑色及ヒ黝ノ部

○ 松烟墨

性分

殆ンド純粹ナル炭素ナリ

製法及性質

松樹ノ根ヲ燃燒シ其煙リチ數層ノ架棚アル室

ニ導キ靜定スルノ后チ之ヲ採集ス輕キ眞黑色ノ粉末ナリ其上部ノ棚ニ疊積スルモノハ上品ニシテ下部ニ至ルニ從テ下品ナリ且ツ製造ニ用ユル原種或ハ焙勢或ハ室内架棚ノ法方等異ナルニ從テ品位數種アリ坊間ニ販賣スルモノハ通常左ノ三種トス

○油烟墨

本品ハ概チ大和國及ヒ攝津國地方ヨリ製出ス其品質松烟ノ上等ニ位シテ記名ハ販賣者ノ隨意ニ附スルモノニシテ許多ナルカ故ニ爰ニ贅セズ蓋シ正眞油煙ハ種油ヨリ製ス

○輕目墨

本品ハ本邦關西各地ニテ製出ス東京地方ニ販賣スルモノハ百匁ヲ納レ一袋トシタルモノニシテ品質ハ松煙ノ中等ニ位ス記銘ハ○無類○極上○上々○天印○□印○中輕目等ナリ

○岩城墨

本品ハ常陸國笠間近傍ヨリ製出スルモノヲ賞用ス品質松煙ノ中等ニ位ス坊間ニ販賣スルモノハ六貫目入ト云義ニシテ實量五貫等ノ俵込及ヒ紙袋入五貫目未滿ナリ實九入ト云義ニシテ五百目許ナリ如ク發賣者ノ家標ヲ以テス

用方

以上三種ノ松煙墨ハ漆膠液生澁植物粘液等ニ混和シ諸般ノ着色ニ使用スルノ廣シ其他本品ヲ以テ種々ノ黑色料ヲ造リ販賣品トス左ノ如トシ

○ 日記墨

單ニ墨ト云

本品ハ初冬ヨリ春季ノ中期ニ濃厚ナル膠液ニテ松煙墨ヲ煉リ(上等品ハ佳香ノ藥品麝香龍及ヒ臘脂ヲ混シ最モ下等品ハ土類ノ粉テ混シ)摸型ヲ以テ隨意ノ形狀トナシ除々ニ風乾ノ枯固セシムルモノコソ書畫用ハ勿論必用ナルコトハ衆人了解スル所ナリ

○ 折墨

又カケ墨ト云

本品ハ日記墨ヲ製造シ風乾ノ際不注意ニ因リ破碎シ或ハ反リ或ハ曲リ或ハ摸型不明ナルモノヲ採集ス潰墨ヲ製スルノ原種ニ用ルヲ多シトス

○ 削り墨

本品ハ方形ノ日記墨ヲ製スルノ際ニ縁ヲ削リタルモノヲ乾固セシムルモノナリ但シ多量ニ製スルニハ膠液ニテ松煙墨ヲ煉リ板形トシ適宜ニ風乾シ飽ヲ以テ削リ乾固セシモノニシテ其形狀ヒジキニ彷彿タリ

○ 漬墨

本品ハ折墨ヲ適量ノ水ニ浸漬シ數日間(夏季ハ六十日間許温所ニ放置シ柔軟トナシ屢々攪拌シテ粘稠トナスナリ)

○ 煉墨

本品ハ膠液ヲ以テ松煙墨ヲ煉リ適宜ノ軟塊トセシモノニシテ潰墨ノ如ク粘稠ナラズ

○ 印シ墨

又記シ墨

本品ハ稀薄ノ膠液ヲ以テ秘煙墨ヲ煉リ幅一寸許長サ壹尺許ノ棍様形
 トノ風乾セシモノニシテ筵包荷物ニ記書スルニ用ユルノミ
 以上六種ノ黒色料ハ製造ノ原種ニ用ユル秘煙墨ノ品種ニ從テ品等最
 モ多シ需用者ハ其目的ニ應ジ適宜ノ品ヲ撰ムベシ例之ハ細字ヲ寫シ
 或ハ後世ニ遺スガ如キ品ニ書スルルハ最上ノ日記墨ヲ用ヒ燈灯及ヒ
 びトノ如キ臨時用ノ品ヲ多分ニ書スル際ハ折墨ヲ用ヒ木版摺ニハ漬
 墨ヲ用ヒ並更紗染ニハ削リ墨ヲ用ヒ鼠色染ノ料トナスニハ煉墨ヲ用
 ヌルガ如シ

○玉墨

製法及用方 製造ノ際塵埃土砂等ノ混シタル秘煙墨ヲ膠液
 或ハ海草粘液ヲ以テ煉リ梅實大ニ搏メ乾固シ膠液ヲ塗布シ光澤ヲ附

シタルモノノ概子鼠色料ニ用ニ故ニ鼠玉ト俗稱スル者アリ

○握り墨

本品ノ製法ハ玉墨ニ同シク唯ダ搏メズノ掌中ニ握リ其形狀ノ儘ニテ
 乾固セシモノニ用方玉墨ニ同シ

○煤玉

製法及用方 農家ノ厨近傍ノ天井ニ疊積スル煤ヲ採集シ海
 草粘液ニテ煉リ半球形トシ乾固ス坊間ニ販賣スルモノハ多量ノ泥土
 ヲ混有ス其主用分ハ爹兒質ノ不純炭素ニシテ木製ノ器具ニ古色ヲ附ク
 ルニ用ユ

○黒粉

Aniline Black.

本品ハ概テ獨乙國ノ製産ニシテ製法及ヒ性質ハ未ダ探究スル能ハズ其
形状ハ紫黑色ノ粉末ニシテ水ニ溶解スレバ藍鼠色トナリ茶粉ノ溶液ト
混和スレバ忽チ黑色トナルモノニシテ諸般ノ染料ニ賞用ス

○ 沒食子

異稱 羅甸語ニテ *Galine*. 獨乙國ニテハ *Levantisches*. 英國ニテハ *Gal.*
或ハ *Nutgalls*. 或ハ *Levantsgalls*. 或ハ *Oakapple*. ト云フ

主用分 沒食子酸及ヒ鞣酸ナリ

産所 亞細亞ノ西部及ヒ土耳其地方ニ生ズル *Quercus Infectoria Oliv.*
ト稱スル灌木ノ萌芽或ハ嫩葉ニ蜂ノ種類ナル蠶蟲來リ其尾針ニテ之
ヲ螫シ其卵ヲ創中ニ放シ此卵ハ樹葉ノ内部ニテ漸次發育スルニ因テ
樹葉ノ組織變シテ疣狀ニ膨起シ遂ニ一小蟲トナリテ其側壁ニ小孔ヲ

穿テ飛去シ或ハ該蟲發育セズメ死スルコトアリ

性質 坊間ニ販賣スル品ニ種々アリト雖モ大別シテ二種トス一ハ化

蟲ノ未ダ飛去セザル際ニ採集シタルモノニモ黝綠色ヲ呈シ硬質脆弱
ニシ小孔ナク其量重シ之ヲ暗沒食子ト云ヒ最良品トス一ハ化虫飛去
シタル后ニ採集シタルモノニシテ帶赤黄色ニシテ前品ニ比スレバ稍ヤ肥
大ニシテ其質輕ク側壁ニ化蟲ノ飛去シタル小孔アリ之ヲ淡沒食子ト云
ヒ下等品トス

用法 水ヲ以テ煎出シ醋酸鐵液及ビ亞羅比亞護膜未チ混シ黒汁ヲ

製シ又ハ可溶酸化鐵鹽(鹽酸鐵或ハ硝酸鐵等)ヲ止色劑トシ黒色ノ染料
トス

○ 沒食子酸

異稱

「ガル、ス酸ト云フ

洋名ハ Acidum gallicum 又ハ Gallicacid. ト云ヒ譯ノ没食酸或ハ

性分

炭素 七原子 酸素 五原子 ノ抱合物ナリ

製法及性質

没食子或ハ木附子ノ粗末ヲ水ニ没シ之ニ稀硫酸ノ少許ヲ加ヘ泡醸セシメテ后ニ膠液ヲ注ギ殘餘ノ鞣酸ヲ沈降セシ

メ布ヲ以テ濾シ殘渣ヲ去リ獸炭ヲ加ヘ蒸發乾固ノ更ニ酒精ニ溶解シ

再ビ濾別ノ蒸發シテ製ス絲様ノ光輝アル無色針狀ノ結晶体ナリ

用法

少量ヲ水ニ溶解シテ没食子ノ煎汁ニ代ユ

○鞣酸

異稱

羅甸語ニテハ Acidum tannicum. 獨乙國ニテハ Gerbsaure. 英國ニテハ Tannic acid ト云ヒ譯ノ單寧酸ト云フ

性分

炭素 廿七原子 酸素 廿二原子 酸素 十七原子 ノ化合物ナリ

製法及性質

没食子或ハ木附子ノ煎汁ニ鹽化錫液ヲ注入ス

レハ鞣酸ハ錫ト化合シ鞣酸錫トナリ器底ニ沈澱ス此澱ヲ水ニテ數回

洗淨シ餾水ヲ充タル玻璃瓶ニ納レ硫化水素ヲ通ズレハ水ニ溶解セザ

ル硫化錫ハ依然トシ沈澱現存シ鞣酸ハ遊離ノ水中ニ溶解ス之ヲ濾別

シ其液ヲ蒸發スルカ或ハ没食子或ハ木附子ノ粗末ヲ依的兒ニテ浸出

シタル液ヲ蒸發シ製スルモノニソフ黃白色乃至淡黃色ナル無形ノ粉末

ナル黒色乃至褐色ノ染料トス

用法

没食子煎汁乃至阿仙藥浸液ノ代用ニ供シ又タ革ヲ鞣スニ用

ユルコ最多シ

○木附子

異稱

羅甸語、Galae japonicae chinese. 獨乙國ニテハ Japonische gallaeफल. 英國ニテハ Chinese Galls ト云ヒ譯シ支那沒食子或ハ初産沒食子或ハ五倍子ト云フ

主用分

鞣酸及ビ「ペクタゼ」子類似ノ品ナリ
Rhus Semialata Muir

産所及性質

（搗爛木）ニ生ズル一種ノ葉虱嫩葉ヲ蝥スニ因テ膨起スル疣狀ノモノナリ其形狀不正外面灰黄色ニシテ微毛ヲ覆ヒ其質脆弱ニシテ破碎面ハ玻璃狀ヲナス水ヲ加ヘ煎出スレバ濁黄色ノ液トナリ鐵搗溶液ヲ混スレバ黑色トナル石灰水ト混レバ白濁ヲ生ズ

○ 栳 榴 皮

Cortex Granatorum.

産所及性質

各地ニ産ズル Punica Granatum L. 和名シノ實皮
ナ乾燥セシモノニシテ外面赤褐色小疣起チ有シ内面ハ黄色ニシテ不正ナル扁平或ハ球實ヲ横斷セシモノニシテ多ク子實ヲ混有ス水ニ浸シ或ハ煎出スレバ其液鈍黄色トナリ殆ンド木附子ノ煎汁ニ類ス之ニ石灰水ヲ注グハ黄褐色雲様ノ澱ヲ生ズ之レ木附子ト異ナルノ性ナリ

○ ス マ ッ ク

Sumach.

産所及性質

始メ亞細亞ニ生シ佛國西班牙等ニ繁殖シ最モ乾燥ノ地ニ生ズル高サ十六尺許ノ灌木ニシテ種類多ク其主用分「タン」ニシテ「含蓄」ノ多少ニ由テ品等ヲ定ム方今英國ニテ賞用スルモノハ佛國ノ南方部ヨリ産ズルモノニシテ粗末トシ販賣ニ供ス之レ恐ラク「ハ」コリ

アリヤ、ミルチホリヤト稱スル灌木ナルベシ之ヲ水ニ煎出スレバ綠黄色ノ液トナル之ヲ煮縮メ越幾斯ヲ製シ販賣ニ供ス

用方 鹽化鐵或ハ硝酸鐵ヲ止色劑トシテハ綠黑色ヲ染メ鉛糖ヲ用テハ「カナリヤ」鳥黄色ヲ染ルニ用エ

○ 檳榔子

主用分 鞣酸及ヒ「カテキユウ酸」ナリ

産所及性質 印度ノ各地ニ産ズル Uncaria gambir Roxb ト稱スル樹木ノ實ナリ坊間ニ鬻グモノハ茶褐色粗糲ナル織緯狀ノ外皮藥名

皮ヲ剝去シタルモノニシテ外面ハ褐色質密ニシテ硬ク鳩卵大ノ形狀ヲナス水ニ煎出スレバ褐色ノ液トナリ硫酸鐵或ハ鐵漿ト混和スレバ黑色ノ沈澱ヲ生ズルモ鹽化鐵ニ有テハ褐色雲樣ノ澱ヲ生シ液面ニ浮ブ

之レ香皮ノ煎汁ト異ナル性質ナリ

用方 鐵漿ヲ止色劑トシテハ黒染トス之レ檳榔子染ト稱シ往時流行賞用シタル染料ナリ

○ 香皮

産所及性質 各地ニ生ズル檳榔ノ枝皮ヲ剝キ乾燥セシモノニシテ外面褐色内面褐色ナリ水ニ煎出スレバ褐色ノ液トナリ殆ンド

檳榔子ノ煎汁ニ類ス蓋シ鹽酸鐵ヲ加レバ綠黑色ノ沈澱ヲ生ズルヲ以テ檳榔子ト異ナルヲ証ス

用方 鹽化鐵或ハ硫酸銅或ハ鐵漿ヲ止色劑トシテハ綠黑色ヲ染メ結晶錫液或ハ鉛糖液ヲ止色劑トスレバ褐色ヲ染ルヲ得ベシ

○ 兼房墨

製法及性質

長サ壹寸許ノ棒形ニシテ外面藍黝色ナリ多クハ大坂西京地方ヨリ製出ス其製法未ダ探究ヲ得ズト雖モ使用上ノ目的ニ由レバ靛酸鐵ヲ海草粘液ニテ煉リ風乾シ用ユレバ反テ優等ノ品ヲ得ルナルベシ

用方 上繪職ニ於テ黒色料トスルノミ

○鐘 墨

製法及性質 生蠟ヲ融解シ適宜ノ松煙墨ヲ混和シ摸型ヲ以テ鐘形トナシ風乾セシモノニシテ石碑或ハ招牌ノ文字等ヲ寫スニ用ユ最モ便利ノ品ナリ

○黒 鉛

異稱 洋語ニテ Black Lead. 或ハ Graphite. 又ハ Plumbago. ト云ヒ譯シ

鉛墨或ハ筆鉛ト云フ

性分及性質

殆ンド純粹ナル炭素ナリ 獨乙壞地利英國合衆國等ニ産ス六角板狀ノ結晶物ニシテ鋼鐵様ノ鑛輝ヲ有ス通常販賣スルモノハ概シテ顆粒狀或ハ鱗屑狀ニシテ之ニ觸ルニ脂肪ノ如キ感アリ本邦ニ於テハ加賀國江沼郡ヨリ産ズ

用方

粉末トナセシモノヲ集メ方形トシ乾燥シ之ヲ以テ鐘墨ノ如ク筆意ヲ寫スニ用ユ其他電氣器或ハ坩堝又ハ鉛筆ヲ製スルニ多ク用ユ

○コ ー タ

異稱

洋名ニテ Pix liquida. 或ハ Coal-tar. ト云ヒ譯シ巴麻油或ハ麥兒

ト云フ

性分

石炭酸種類結列阿曹篤種類アコリン種類樹脂質等ヲ含有ス
復雜物ナリ

製法及性質

鐵製ノ蒸溜器ニ樹木ヲ納レ強熱ニテ乾留シ其
發生スル瓦斯ヲ水中ニ導キ冷却スレバ水底ニ沈溜スルモノニシテ不快
強臭アル黒色ノ濃稠液ナリ蓋シ本品ハ點燈瓦斯ヲ製造ノ際ニ傍生
シテ第一洗淨器内ニ沈溜ス故ニ特別ニ製造スルコト稀ナリ

用方

鐵製品或ハ木質品ノ外面ヲ塗布シ腐蝕ヲ除キ加ルニ黒光アリ
テ本邦ノ漆ノ如キ外見ヲナスニ由リ漸次其實用ヲ多クス

○ 黒ゴス

本品ハ天然産ニシテ支那國ヨリ輸入セシテ創メトス方今坊間ニ鬻グモ

ノハ少量ノ銅及ヒ他ノ金屬ヲ含有セシ滿俺鐵ニシテ恐ラシハ人造品ナ
ルヘシ品種多シト雖比外見ハ皆ナ黝色ニシテ不整ノ塊ナルモノト粉末
狀ノモノトノ二種ナリ

用方

釉料ト混和シ陶磁器ノ黒色料トス

赤黒色 至 黒赤色ノ部

此部ニ屬スルノ色ハ赤色及ビ黒色ノ適宜ヲ混和シ製シ得ルノ色ニシ
○血紅色 ○肉色 1多キ色ヲ云フ皮膚色ト異リ ○褐色 ○棕色 ○掻色 ○
櫻色 ○鶯色 ○皂色 ○栗皮色 ○煤竹色 ○藍色等ハ皆ナ之ニ屬ス

○ 代赭石

Hematite

性分

酸化鐵ト少量ノ過酸化滿俺及ヒ土類ヨリ成ル

産所及性質

各地ノ鑛山ニ生ズ本邦ニテハ佐渡國相川郡尾

張國春井郡美濃國大垣山等ヨリ座ス黒紅色結晶様ノ塊ニシテ其質硬シ
多クハ粉末トシ褐色ノ顔料トス

用方 膠液ニ混シ或ハ油類ト和シ諸般ノ彩色料トス其他左ノ品ヲ
製造スル原質トス

○代赭棒

製法 代赭石ノ粉末ヲ水ニテ淘汰シ極微ノモノヲ取リ乾燥セシメ
膠液ニテ煉リ模型ヲ用ヒ隨意ノ形狀トナス坊間ニ鬻グ最上品ハ佐登

相川郡ヨリ製出スルモノニシテ六角柱形ニシテ地名ノ押印アリ其他ハ概
子棒形ナリ本品ハ用ニ臨デ隨意ノ量ヲ得ルニ便ナルヲ以テ畫工友禪
染工上繪師等ハ之ヲ賞用ス

○養石

仁朱或ハ仁紫等書スル者
アリ何レカ是ナルヤ不知

本品ハ代赭石ノ一種ニシテ滿庵ヲ含有スルコト多クナリ坊間販賣スルモ
ノハ研末シタルモノニシテ紫褐色ノ粉末ナリ

用方 多クハ陶器ノ褐色料ニ用ユ又タ稀レニ木具ノ着色料トス

○阿仙藥

異稱 洋名ハ Catechu. ト云ヒ百藥煎或ハ兒茶ト云

主用分 鞣酸及ヒ「カテキエウ酸 (C7H6O4) ナリ

產所及製法 多クハ東印度ニ産ズル Acacia Catechu. ト稱スル
樹木及ヒ未熟實ノ煎汁ヲ蒸發乾固セシモノニシテ坊間販賣スルモノコ

筭木形筭木手 方形角手 圓盤形 錢手 三種アリ 鈍褐色ニシテ其質脆ク味ヒ
最モ澁シ

用方 温湯ニ浸漬シ其効分ヲ溶出セシメ獸皮ヲ鞣スニ用ルヲ多ト

ス其他硫酸鐵ニ混シ木具ニ紫黑色ノ着色ヲナシ又ハ網糸ヲ褐色染トナスニ用ユ

○ 檳榔膏

產所及性質 檳榔樹葉ノ煎汁ヲ蒸發シ製ス坊間ノ販賣品ハ概テ印度製ニシテ穀子狀暗褐色ノ脆キ固塊ニメ土砂ヲ雜有ス本邦ニテハ阿仙藥ト交雜シ販賣ス性質分用方共ニ阿仙藥ト同様ナリ

○ 榲木

Oak-bark

主用分 鞣酸及ヒ固有ノ褐色素ナリ
產所及性質 各地諸山ニ生ズル榲木ノ剝皮ニシテ販賣品ハ長サ三尺許ニシテ外而黝褐色ノ鱗ヲ有シ内而赤褐色ナリ水ニ煎出スレバ褐茶色ノ液トナル之ニ鐵漿ヲ加レハ黝青色ノ沈澱ヲ生ズ

用方

水ニ煎出シ獸皮ヲ鞣シ又ハ魚漁器ノ網及網類ヲ褐染シ腐敗ノ防禦トス又タ鹽化錫或ハ鉛糖或ハ昇汞ヲ止色劑トスレバ褐色ノ染料トナリ膽礬或ハ鐵漿ヲ用ユレバ褐黑色或ハ黝青色ノ染料トナルベシ

右ノ他カ赤色料ト黑色料ノ適宜ヲ混シ隨意ノ色料ヲ製ス蓋シ其使用ノ目的ニ由テ原品ニ差異アルハ前例ノ如シ

藍黑色 至 黑青色 及 帶赤黑青色 ノ 部

此部ニ屬スルノ色ハ青色及ヒ黑色ノ適宜ヲ混和シ製シ得ルノ色ニシテ
○ 藍鼠色 ○ 銀鼠色 ○ 鉄色 ○ 御納戸 ○ 鐵御納戸 ○ 栗梅 ○ 葡萄鼠等皆ナ之ニ屬ス

○ 藍鼠粉

本品ハ「アニリン」製色料ノ一種ニシテ、多クハ獨乙國ノ製産品ナリ。坊間ニ販賣スルモノハ各販賣者ノ標紙ニテ品位ヲ定ム。

通 銘

標紙ノ記名

外見ノ概略

人形印藍鼠

Noir Bleu

藍黑色ノ粉末ナリ

桃太郎同

Aniline-Gray

藍黝黑色ノ粉末ナリ

黒龍同

Gray Extra Blue

藍黝色ノ粉末ナリ

ニッ龍同

Nigrosine

紫黑色ノ粉末ナリ

以上ノ他尙オ數種アリテ外見少異アリト雖、水ニ溶解スレバ皆ナニシテ、鼠藍色ヲ呈ス。製法性分ハ未ダ探究スルコトヲ得ズ多クハ染料ニ用

ニルモノトス

銀鼠粉

本品ハ藍鼠粉ノ一種ニシテ、同性ナル品ナルベシ。其品種ハ人形印 Blueish. 及 Silver Grey 印大黒等ニシテ、形色共ニ藍鼠粉ニ彷彿タリ。用方又

葡萄鼠

本品モ又タ藍鼠粉ノ一種ニシテ、唯タ僅ニ紫紅色ヲ帶フ。其品種ハ金日ノ出 Nigrosine 器械印 Holidayt. ASH. ナル品ニシテ、外見ノ形色ハ藍鼠粉ニ類シ、用方同一ナリ。右ノ他カ藍色料ト黒色料ヲ適宜ニ混シ、隨意ノ色料ヲ製ス。蓋シ其使用ノ目的ニ由テ原品ニ差異アルハ前例ノ如シ。

○金箔

異稱 洋名 *Aurum foliatum* 或 *Blattgold* 或 *Gold-foliated* 又 *Leaf-gold*

製法 銀ヲ和シタル黄金ヲ鎚延シ薄葉トセシモノニ通常品ハ三寸三分平方通稱ス及ヒ三寸平方小箔トノ二類ナリ其品位ハ銀ヲ混ズルノ多少ニ由テ通常ハ左ノ四種トス且地金量目貳分五厘ヲ以テ小箔百枚ヲ製スルヲ得

(濃色) 最モ上等ニ位スルモノナリ
(色好) 通常上等ト稱スル品ニ濃色ニ比スルニ銀ヲ含ムト多シ
(仲色) 色好ニ比スレバ銀ヲ含ムト多シ

(常色) 仲色ニ比スレバ銀ヲ含ムト多シ

用方 漆或ハ膠液等ヲ塗布シタル上ニ貼付ス但シ取扱チ便ナラシムル爲ニ胡桃仁ニテ摩擦シタル紙ニ附着セシメ(俗ニ垢押ト云)留意ニ截斷ノ使用ス

○消金鈔

Gold-dust

製法 金箔ヲ粉末トセシモノナリ少量ヲ製スルノ便方ハ膠液ニ金箔ヲ投入シ摩擦ノ密ニ混和シ之ニ温湯ノ多量ヲ加ヘ静置スレバ膠液稀薄トナリ金鈔ハ器底ニ沈降ス之ヲ採リ乾燥ス箔ニ比スレバ光輝大ニ鈍シ

用方 漆ヲ以テ畫タル上ニ撤布ノ附着セシム多クハ蒔畫師及ヒ陶器ノ彩畫ニ用ユ

○銀箔

異稱

洋名、Argentum foliatum. 或、Plat Silber. 又、Silver-foliated

稱ス

製法

少量ノ銅ヲ含ム銀ヲ鍍延シ薄葉トセシモノニ概テ西京地方ヨリ製出ス三寸七分許平方ニ概テ九拾枚許ヲ以テ壹把トセシチ方今改良ノ正百枚ヲ以テ一把トシ販賣スルニ至レリ

用方

金箔ト同一ナリ

○銀粉

Silver-dust.

製法

銀箔ヲ以テ消金粉ノ如ク製ス又タ多量ニ製スルニハ鑪ヲ以テ銀塊ヲ削リ粗末トシ粉製器ヲ用ヒテ微細ノ粉末トナスモノナリ

用方

消金粉ニ同シ但シ通常品ハ錫或ハ銅ノ少量ヲ混有スルヲ以テ陶器ノ燒畫料ニ供スルハ左法ニテ製シタルモノヲ用ユレバ其光澤鮮明ナリ

陶器燒畫用銀粉ノ製法ハ結晶硝酸銀ヲ蒸餾水ニ溶シ之ニ銅板ヲ投入スレバ銀粉銅板面ニ附着シ漸々沈底ス此澱ヲ採リ蒸餾水ニテ數回洗淨シ乾燥ス或ハ硝酸銀ノ溶液ニ苛性加里液ヲ注入シ爰ニ生ズル黝色ノ澱ヲ取リス此ノ如ク製シタルモノハ器械製ノ品ニ比スルニ火熱ニ耐ル一強ク從テ光澤強シ

○黃頓箔

又直シ箔或ハ艶箔ト云

製法

未ダ探究ヲ得ザレニ製造者ノ言ニ由レバ乾燥セシ馬糞ヲ焚キ其瓦斯ヲ以テ銀箔ヲ燻タルモノナリト云フ三寸五分平方ノ薄葉ニ

ノ光色常色金箔ニ類シ日ヲ經ルニ從ヒ漸々金色ヲ増シ遂ニ變色ノ用ニ適セザルモノトナル故ニ非常ニ注意スルコト非レバ數月間貯ルヲ難シ坊間ニ鬻グモノハ概シテ西京地方ノ製造ニシテ總テ金箔ノ代用トナス

○水戸箔

又黃銅箔ト云

本品ハ水戸家將軍ニ於テ創製シ故ニ水戸明治初年ノ頃ヨリ漸次賞用者ヲ増シ現今ニ至リテハ其消費高稍ヤ黃銅箔ニ對ス之レ即チ西洋箔ヲ擊延シ薄葉トセシモノニシテ光色ハ色好箔ニ類スルモノアリ或ハ赤色ヲ帶ルモノアリ通常品ハ三寸平方トス臨時用器物ニ用ユル金箔ニ代用ス蓋シ本品ハ銅ヨリ製スルモノナレバ濕氣或ハ鹽等ニ觸レバ暫時ニメ變色ス故ニ膠液ヲ以テ貼附スルハ亞羅比亞護膜或ハ達刺促篤護膜液ヲ用ユルニ劣レリ

○水戸消鋳

本品ハ水戸箔ノ截屑ヲ法消金鋳ヲ製ニ從テ微細ノ粉末トセシモノニシテ下等時畫ニ金消鋳ノ代用トス

○西洋箔

本品ノ性分ハ數種ニシテ一定シ難シ通常品ハ黃銅一分及ビ銅二分ヲ和シタル彬斯別幾ト稱スルモノ或ハ精銅十二分黃銅八分錫一分ヲ和シタル敦拔加ト稱スルモノカ又ハ銅四分鉛一分ヲ和シタル燐和シタル稱スルモノ等ヲ鎚延セシモノナルベシ坊間ニ販賣スルモノハ三寸平方ノ薄葉ニシテ廿四枚ヲ一束トシ拾二束ヲ以テ壹包トス光輝水戸箔ト同シク稍ヤ厚シ水戸箔ニ製シ用ユルチ多シトス

因ニ云或書ニ由レハ敦拔加ハ銅及ヒ亞鉛ノ等分ヲ焔和シタルモノト云何レガ是ナルヤ未ダ探究ヲ得ズ

○洋金粉

本品ハ箔ヲ製スベキ坤金即チ彬斯別幾或ハ敦拔加或ハ齋密羅爾等チ粉末トセシモノニ銅版石版木版等ノ摺物及ヒ諸般ノ彩色ニ用ユ

○洋銀箔

本品ノ性分ハ數種ニシテ一定シ難シ通常品ハ暹結兒ヲ含テ少キ白銅或ハ亞鉛七十分銅三十分ヲ焔和シタルモノナルベシ嚮品ノ体裁西洋箔ト同フシテ銀色ナルノミ稍ヤ銀箔ノ代用ヲナスト雖モ未ダ賞用者稀ナリ

○洋銀鈔

本品ノ性分モ又タ數種ニシテ一定シ難シ或ハ多量ノ暹結兒ヲ含ム白銅或ハ錫ノ合鐵ヲ粉狀トセシモノニ用方洋金粉鈔ニ同シ

○琉金

俗ニ金カナガイト云

本品ノ性分ハ未ダ探究ヲ得ザレモ恐ラクハ利應斯金ヲ鑄延セシモノナルベシ坊間ニ販賣スルモノハ巾六七寸許長サ一尺五寸乃至二尺許ナリ多クハ花簪師ノ工業ニ用
因ニ云利應斯金ハ炭末及ヒ亞鉛ヲ等分ニ混和シタルモノニ三倍ノ純銅ヲ混シ焔和シ製スルモノニ金綿帶ヲ織ニ用ユル線ノ地金ニ使用スルモノナリ

○大々箔

本品ハ亞鉛ノ少量ナル黄銅ヲ鍍延シ三寸五分許平方ノ薄葉トセシモノ
ノヨソ光色ハ下等ノ水戸箔ニ類ス故ニ水戸箔ノ代用トス

○青箔

又眞鍮箔ト云

本品ハ製法大々箔ト同シフノ赤色ヲ帶ル一強ク大サハ概テ三寸三分
許ノ平方ニメ八十枚許ヲ以テ一把ト人多クハ大々箔ノ代用トス

○赤箔

又銅箔ト云

本品ハ銅ヲ鍍延シテ薄葉トセシモノニシテ大サ青箔ニ同シ其光輝銅色
ニメ用方又々青箔ニ同シ

○錫箔

本品ハ鉛ヲ混和シタル錫ヲ鍍延シ三寸五分許ノ平方薄葉トセシモノ
ニメ銀箔ノ代用トス

○金貝

本品モ又々鉛ヲ混シタル錫ヲ鍍延シ薄葉トセシモノニシテ厚金貝ト稱
スルモノ(數種アリ)千枚ノ秤量ヲ稱シ區別ス即チ六百目附八百目附壹
貫目附壹貫貳百目付壹貫五百目付壹貫八百目付貳貫目付等ニシテ大サ
ハ長サ六寸許巾五寸ナリ其他ニ巾五寸長サ二尺ト云 太刀卷 或ハ巾二寸五
分長サ六尺用額縁ノモノアリ及ヒ薄金貝ト稱スルモノ(巾六寸許長サ一
尺乃至一尺〇八分ト云 八分長ナリ)ノ二種ニメ厚キモノハ光輝鈍ク薄キモ

ノハ光輝鮮カニシテ裏面ハ黒色ノ刷毛目アリ何レモ銀色ニ類ス
用方 厚キモノハ玻璃鏡ヲ製シ又ハ瓶口ヲ被包スルニ用ニ薄キモノハ多クハ壁紙金葎及ヒ銀丈長ヲ製シ其他白檀紙及ヒ錫紙ヲ製スルニ用ユ

○白檀紙

俗ニ金紙ト云

本品ハ梅皮煎汁ニテ錫紙ノ表面ヲ塗布シ金色ニ擬セシモノニテ玩弄品ノ裝飾ニ用ユ

○錫紙

俗ニ銀紙ト云

本品ハ糊液ニテ薄金貝ヲ半紙ニ貼付セシモノニシテ銀色ナリ用方白檀紙ニ同シ

○紛金中泥

俗ニ金梨子地ト云

本品ハ黃銅ノ粗末ヲ鋤製器ニテ摩壓シ薄キ片平砂樣トナセシモノニメ膠液或ハ粘液ヲ塗布シ乾カザル際ニ適宜ニ撒布スルモノナリ

○錫梨子地

本品ハ錫或ハ安質母尼ヲ削屑ヲ鋤製器ニテ摩壓シ薄キ片平ノ砂樣トナス一金梨子地ヲ製スルト同シ通常販賣スルモノニ四種アリ最モ粗キモノヲ大三ト云ヒ之ニ次グチ中三ト云ヒ之ニ次グチ間三ト云ヒ最モ細キヲ小三ト云フ其用方ハ金梨子地ニ同シ

○銅梨子地

本品ハ銅ノ削リ粉ヨリ製ス其法方ハ他ノ梨子地ヲ製スルニ同シ粗細ノ區別及ヒ用方ハ錫梨子地ニ同シ最も美麗ナル銅光ヲ保持ス

○ 紛金粉

本品ハ黃銅或ハ黃銅ニ銅粉ヲ混シ粉製器ヲ以テ粉末トナスモノニシテ粉未微細ナルニ從テ上品トス坊間ニ販賣スル品ノ記号ハ最上品ヲ稀天飛切ト云ヒ之ニ次グモノハ極天印ト云フ以上二種ハ赤及ヒ青ノ二様アリ赤ハ其光色消金粉ニ類シ青ハ黃銅粉ニ類シ其光色優レルノミ之ニ次ハ天一印仲一印仲二印仲三印混黃銅ニ銅ヲ青一印青二印青三印等單ニ黃銅ノミニナリ何レモ金色ノ彩料トス最上品ハ下等漆器ノ繪ニ用ヒ中等以下ノ品ハ膠液或ハ糊水ニ和シ諸色ノ彩色ニ使用ス

○ 錫粉

本品ハ錫或ハ鉛又ハ安質母尼ノ削リ粉ヲ粉製機ニテ粉末トシタルモノニ膠液或ハ糊液ニ混シ塗布シ乾燥セシ后ニ猪牙ヲ以テ磁器ノ碎スルモ摩擦スレバ美ナル銀光ヲ發ス可ナリ

○ 銅粉

本品ハ銅ノ削リ粉ヲ粉製機ニテ粉末トナシ炮器ニ納レ火熱ヲ與ヘ攪拌シ酸化ヲ促適宜ノ色ヲ呈スルヲ度トシ他器ニ移シ密閉ノ大氣ノ滲放冷セシム蓋シ熱ヲ與ルコト不充分ナルキハ其光色美ナラズ又ダ過ルキハ漸々黒色ヲ帯ビ遂ニ黒色ノ粉末酸化トナリ彩色料ニ適スル克ハズ用方ハ他ノ粉類ニ同シ銅光ヲ有スル微細ノ粉末ナリ

○ 鐵粉

本品ハ鐵ノ錆粉ヲ水ヲ以テ洗滌淘汰シ微細ノ粉末ヲ採リ乾燥シタルモノニ墨褐色ノ粉末ナリ假漆或ハ膠液ト混和シ鐵錆色ヲ付スルノ顔料トス又タ漆ト煉和シ鐵器鍋釜茶釜ノ漏ヲ止ルニ用ユ

膠類ノ部

○阿膠

本品ハ支那國ヨリ舶齋ス其品種多シト雖モ工業用ニ供スルモノハ方板狀瓦手ト及ヒ短冊形櫛手ト二種ノミ瓦手ト稱スルモノハ八九寸許ノ平方ニ厚サ三分許ナリ外見褐色ニメ溶解スレバ殆ンド無色ノ如シ櫛手ハ長サ三寸許巾五分許ニ厚サ一分許ナリ外見ノ色ハ瓦手ニ類スルト雖モ多少塵埃ヲ混有スルカ故ニ品位大ニ劣レリ用方ハ少許ノ水ヲ加ヘ皿中ニ摩擦シ適宜ノ粘稠トナスヲ得ルニ由テ膠液ノ代

用トノ書工ノ賞用スルモノナリ

○膠 俗ニ煮革ト云

産所及品種

於テハ漸ク五十年前ヨリ製スルニ至レリ其品數ハ廣濶巾二寸五分許ノ薄形三千本細キ柱形ニメ壹貫目ニテ千本巾廣キト三倍ス以上ハ上等ニ位シ殆ンド無色ノ膠ナリ中等品ハ並千本巾ノ稍ヤ巾狹シ厚色好形狀並千ノ稍ヤ褐色ヲ帶ブ下等品ハ間上流トモ云流上流ノ形狀色好ト本ニ同シ巾壹寸許長サ壹尺等ニノ其他京上膠大上流等アリ同シ中澆許厚サ三分許ナリ染色セザル牛馬ノ革屑ヲ水ニ浸シ鹽分ヲ除キ製法及性質

洗淨ノ后適宜ノ水ヲ混和シ煮熟ノ溶解セシメ温ニ乗シ綿布或ハ麻布ニ多量ヲ製スルニテ濾シ木函ト云フニ汲採リ冷却シ凝固スルヲ待テ

適宜ノ太サニ 野菜物ノ皮剝ノカ 搔キ油ヲ塗布シタル 簀子上ニ載セ風乾
 ス蓋シ温暖ノ季候ニ有テハ製シ難シ故ニ初冬ヨリ概子五ヶ月間許ナ
 製造ノ期トス本品ハ水ニ溶ケ易シト雖ニ鞣酸ヲ含ム水ニ觸レバ忽チ
 凝固ノ不溶解物トナル又々濕氣アル所ニ貯藏スレバ漸々柔軟トナリ
 壓サル、片ハ互ニ附着ノ一塊トナルヲアリ故ニ注意ノ乾燥ナル所ニ
 貯フベシ

用方 少量ノ水ニ溶解シ木具ヲ附着スルニ用ヒ適量ノ水ニ溶シ膠
 液トシハ諸多ノ顔料ト混和ノ用ニ其他半量ノ明礬ヲ加ヘ礬水トシ用
 ニルヲ多シ

○西洋膠

製法及性質

上等品ヲ製スルニハ牛骨ニ鹽酸ヲ注ギ石灰鹽

チ分解溶出セシメ(此液ヨリ燐チ製取ス)残留シタル膠分チ採リ清水ニ
 テ數回洗滌シ攪分チ除去シタル后チ適量ノ水ヲ混和シ煮熱ノ溶解シ
 温ニ乗シ布ヲ以テ濾シ滑澤ナル板上ニ流シ放冷シ適宜ニ凝固スルチ
 侍テ刀ニテ截切シ金屬製ノ網上ニ載セ風乾ス最上品ハ無色ニシテ薄
 キ一紙ノ如ク(之チ「ゼラチン」ト通稱ス)巾二寸五分許長サ一尺許ニ網
 目アリ之ニ次グモノハ巾三寸許長サ六寸許厚サ五厘許ニノ稍ヤ黄色
 チ帯ビ又々網目アリ下等品ハ方柱狀ニメ褐茶色ナリ

用方 本邦製ノ膠ニ同シ但シ攪分ヲ含有セザルチ以テ品位大ニ優
 等トス



Isinglass

本品ハ飲料品ノ汚色ヲ除キ清潔ナラシムル効アルニ由リ麥酒ノ汚色

チ去リ又ハ諸般ノ器物ヲ接着ニ必用ナルヲ以テ米國魯國東印度支那等ノ諸國ニテ多額ヲ產出スルモノニシテ其製法ハ鱈魚鱈魚石首魚大口魚鱈水及ビ鱈等ノ新鮮ナル鱈ヲ冷水ニテ數回洗浄シ脂肪及ビ血液ヲ除去シ若シ洗滌スルコト不充分ナルキハ其製品黃色ヲ帶ビ品位下等トナルコトヨリ翻シテ其内面ヲ露ハシ索ニ掛ケ或ハ板上ニ排列シ大氣ノ流通佳キ所ニテ日光ニ乾晒スコト概テ二週間許ニ販賣品トス本邦ニテハ從來石首魚ヨリ製シ弓匠ノミ之ヲ使用セリ坊間ニ販賣スルモノハ左ノ三種トス

○京ニベ

恐ラクハ膠ニベナランカ

本品ハ牛ノ鮮皮肉ニ附着ノ部ヲ刮採リ冷水ニテ數回洗浄シ血液及ビ脂肪ヲ去リ石ノ桶盆ヲ用ヒ研磨造ルカ如クシテ隨意ノ形狀トシ風乾

セシモノニシテ鬻品ハ厚サ三四分許ナル壹寸五六分許ノ平方板形ニシテ帶黃灰白色ナリ

○魚ニベ

本品ハ鯊ノ鮮筋ヲ採リ製スルコト京ニベヲ製スルト同シ其形狀大サ又タ類似シ其色黑褐色ナリ

○鹿ニベ

本品ハ鹿ノ鮮皮肉ニ附着ノ部ヲ刮採リ製スルコト京ニベヲ製スルト同シ形狀大サモ又タ類似シ其色黑色ニシテ概テ僅少ノ鹿毛ヲ雜有ス以上ノ三種ハ膠ニ於テ如ク温熱ノ季ニ有テハ製シ難シ

染料止色及配伍品ノ部

○ 明 礬

異稱 羅甸語ハ Alumen. 獨乙國ニテハ Alum. 英國ニテハ Alum. 又ハ Crude alum. ヲ云ヒ舍密家ハ之ヲ硫酸礬土加里ト稱ス

産所 本邦ニ於テハ豊後近傍及ヒ能登遠江甲斐相模等ノ諸岳ニ産ズルト雖ヒ舶賣品ノ價格廉ナルヲ以テ製出スルヲ稀ナリ

性分 剝篤亞斯硫酸及ヒ酸化亞兒密紐母ヨリ成ル

製法 シ蒸發ノ結晶セシメ或ハ明礬石硫酸アルミニウム硫酸加里及ヒ水酸化亞兒密紐母ノ化合物ヲ大氣中ニ煨キ瓦斯ノ發生スルヲ無ニ至リ水ニ溶スレバ酸化亞兒密紐母ハ沈澱シ明礬ハ悉ク溶解ス之ヲ濾別シ蒸發ノ製ス無色透明八面形ノ結晶(通常品ハ其結晶不整ニノ半透明無臭ニ

ノ強キ酸味ヲ有シ研末スレバ白色トナル

用方 水ニ溶シ諸種染料ノ止色劑トシ又ハ膠液ニ混和シ書工及ビ板摺工ノ用ユル礬水ヲ製スルニ用ユ

○ 燒 明 礬

異稱 羅甸語ニテ Alumen usta. ト云ヒ獨乙國ニテハ Gebrannter Alum.

製法及性質 英國ニテハ Alum caline. ト云ヒ又タ枯礬ト云フ

用方 白色輕鬆ナルヲ殆ンド海綿ノ如シ

○ 格 魯 繆 母 明 礬

性分 格魯繆母 二原子 硫黃 四原子 酸素 四十原子 加留母 二原子 水素

四十八原子ノ抱合物ニ即チ $Cr_2(SO_4)_3 + K_2SO_4 + 24H_2O$ ノ如キ構造ナリ

製法及性質 格魯繆母酸加里ニ硫酸及ヒ酒精ヲ加ヘ適度ノ熱ヲ與ヘ化成セシムルモノニ濃紫色ノ八面形結晶ナリ水ニ溶解ス

レハ紫青色ノ液トナル

用方 諸多染料ノ止色劑トシ用ユ

其他ノ明礬類ハ

- 那篤留母明礬 $Al_2(SO_4)_3 + Na_2SO_4 + 24H_2O$
- 暗謀紐母明礬 $Al_3(SO_4)_3 + (NH_4)_2SO_4 + 24H_2O$
- 鐵明礬 $Fe_2(SO_4)_3 + K_2SO_4 + 24H_2O$
- 那篤留母鐵明礬 $Fe_2(SO_4)_3 + Na_2SO_4 + 24H_2O$
- 暗謀紐母鐵明礬 $Fe_2(SO_4)_3 + (NH_4)_2SO_4 + 24H_2O$

- 那篤留母格魯母明礬 $Cr_2(SO_4)_3 + Na_2SO_4 + 24H_2O$
 - 暗謀紐母格魯母明礬 $Cr_2(SO_4)_3 + (NH_4)_2SO_4 + 24H_2O$
 - 滿俺明礬 $Mn_2(SO_4)_3 + K_2SO_4 + 24H_2O$
 - 那篤留母滿俺明礬 $Mn_2(SO_4)_3 + Na_2SO_4 + 24H_2O$
 - 暗謀紐母滿俺明礬 $Mn_2(SO_4)_3 + (NH_4)_2SO_4 + 24H_2O$
- 以上十種ノ明礬ハ未ダ需用者稀ニシテ緊要ニ非ザレハ爰ニ其名目ヲ掲グルノミ

○ 膽礬 劇品

異稱 羅甸語ニテハ Cuprum Sulphicum. 獨乙國ニテハ Kupfervitrol. 英國

ニテハ Sulphate Of Copper. ト云ヒ之ヲ譯シ硫酸銅或ハ硫酸々化銅ト稱ス但シ本品ニ丹礬ナル文字ヲ用ユルハ誤リト知ルベシ

性分 及 性質

銅 一原子 硫黃 一原子 酸素 四原子 ノ 抱合物ニ 水ヲ 含有ス
 自然産ノ モノ 多ク 各地ノ 銅山ニテ 銅鑛ヲ 製ス
 ルキ 傍成スルモノニ 本邦ニテハ 下野國 尾銅山ヨリ 産ズルチ 最上
 品トス 又タ之ヲ 製サント 欲セバ 銅屑ヲ 稀硫酸ニ 溶解シ 蒸發ノ 結晶セ
 シム 青藍色ノ 三斜系統ニ 屬スル 結晶体ニ 水ニ 溶解シ 易シ
 用方 羅格烏特ノ 止色劑トシ 擬紺色ヲ 染ルニ 用ユ 其他諸般染料ノ
 止色劑トス 又タ 電氣用ニ 供スルコト 多シ

○ 硫酸鐵

異稱

羅甸語ニテ Ferrum Sulfuricum. 又ハ Ferri sulphas. ト云フ 獨乙國
 ニテハ Schwefelsaure Eisenoxyd. ト云フ 英國ニテハ Sulphate of iron. ト云フ
 右等ノ 語ヲ 譯マテ 硫酸亞酸化鐵・云フ 其他英語ニテ Cupperas. 又ハ

Sulf. 又ハ Green Vitriol. 又ハ Salmartis. 等ト稱スルナリ

性分

硫酸及ヒ 亞酸化鐵ノ 抱合物ニ 水ヲ 含有ス
 稍ヤ 純粹ナル 大結晶トナリ 印度地方ニ 多ク 産出シ 本邦ニ 於
 テモ 各地ヨリ 産ズルト 雖モ 其品等ハ 大ニ 人造品ニ 劣レリ

製法 及 性質

黄鐵鑛(重硫化鐵)ヲ 濕潤セシメ 久シク 大氣中ニ
 放置スレバ 酸化シテ 硫酸鐵トナル之ヲ 水ニ 浸出シ 鐵屑ヲ 投入シ 一兩
 日間ヲ 經テ 濾過シ 蒸發ノ 結晶セシム 又ハ 粗製硫酸鐵ト稱スル品ヲ 溶
 解シ 鐵屑ヲ 投シ 前法ノ 如クノ 製ス 淡綠色一斜稜柱ノ 晶体ニ 濕氣ニ
 觸レシムレバ 黃色(鹽基性硫酸々々化鐵)ニ 變ズルモノナリ
 用方 水ニ 溶解シ 植物染料ノ 止色劑トシ 用ユ 特ニ 黑色ノ 染料ニ 多
 ク 使用ス

○ 綠 礬

又ろろはト俗稱ス